積算基準	土木
現場中間検査	不要
工場等派遣中間検査	不要
樹木保険加入	不要

工　事　設　計　書

事　業　年　度	令和 8年度		
設　計　年　月	令和　年　月		
予　算　科　目	款	項	目　　節
工　事　場　所	京都市左京区大原来迎院町他地内		
路線名又は河川名等			
工　　事　　名	和田橋補修工事		
工　　期	契約日の翌日から令和 9年 3月31日まで		
事　業　課（所）名	橋りょう健全推進課	単価使用年月	令和　年　月
工　事　番　号		歩掛適用年月	令和　年　月
変　更　回　数		基準適用年月	令和　年　月
主　　工　　種		単　価　地　区	
前　払　金　支　出		調　整　区　分	

京都市　建設局

チェック欄	

工 事 概 要

工事延長				m	21.5
橋梁付属物工	式	1	橋梁補修工	式	1
落橋防止工	式	1	橋脚巻立て工	式	1

施 工 理 由

本工事は、「いのちを守る　橋りょう健全化プログラム」に基づき、和田橋において老朽化修繕および耐震補強を行うことにより、安心・安全な市民生活の実現に向けた道路ネットワークの確保を図るものである。

			設計額		請負額	
			金額	増減額	金額	増減額
工　事　費		前回	円	円	円	円
		今回	円		円	
内訳	工　事　価　格	前回	円	円	円	円
		今回	円		円	
	消費税相当額	前回	円	円	円	円
		今回	円		円	
支　給　品　費		前回	円	円	円	円
		今回	円		円	

京都市　建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2026年7月	
歩掛適用年月	2026年7月	
基準適用年月	2026年7月	
単価地区	2601：Ⅰ地区	
調整区分	本附帯工事	
現場環境改善費（率計上）		
市街地補正	市街地以外	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	12:橋梁保全工事	
施工地域等補正	一般交通影響有り（２）－１	1.4
ＩＣＴ施工補正	補正なし	1.0
週休２日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	一般交通影響有り（２）－１	1.2
ＩＣＴ施工補正	補正なし	1.0
週休２日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	金銭的保証	0.04%

見積参考資料（細別単価）

積算で採用した見積等の単価は下表のとおりです。

設計内訳書（和田橋(1)）

工種	種別	細別	規格・条件	単位	単価(円)	備考
橋梁付属物工	伸縮継手工	遊間部止水		m	55,150	止水材,ｼｰﾙ材含む
橋梁付属物工	排水施設工	排水管設置 A1-P1間	タイプ1　取付金具TS-1a	箇所	80,610	ｱﾝｶｰ,ｼｰﾙ材含む
橋梁付属物工	排水施設工	排水管設置 A1-P1間	タイプ1　取付金具TS-1b	箇所	80,360	ｱﾝｶｰ,ｼｰﾙ材含む
橋梁付属物工	排水施設工	排水管設置 P1-A2間	タイプ2　取付金具TS-2	箇所	89,340	ｱﾝｶｰ,ｼｰﾙ材含む
橋梁付属物工	排水施設工	排水管設置 P1-A2間	タイプ3　取付金具TS-3a	箇所	93,500	ｱﾝｶｰ,ｼｰﾙ材含む
橋梁付属物工	排水施設工	排水管設置 P1-A2間	タイプ3　取付金具TS-3b	箇所	90,990	ｱﾝｶｰ,ｼｰﾙ材含む
橋梁補修工	支承防錆工	支承防錆	ｳﾙﾄﾗﾜｯｸｽﾃｰﾌﾟ同等品以上	m2	99,110	3種ｹﾚﾝ含む
橋梁補修工	断面修復工	左官工法	1構造物当り修復延べ体積:1.552m3,材料種類:ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ,鉄筋ｹﾚﾝ.鉄筋防錆処理:混在	構造物	5,553,000	

見積参考資料（細別単価）

積算で採用した見積等の単価は下表のとおりです。

設計内訳書（和田橋(2)）

工種	種別	細別	規格・条件	単位	単価(円)	備考
落橋防止工	横変位拘束構造工	緩衝材設置	100×350	箇所	43,950	緩衝材,取付金具含む
橋脚巻立て工	乾式吹付耐震補強工	乾式吹付	特殊ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ,t=54mm	m2	76,430	
仮設工	土留･仮締切工	ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ組立・設置		m	4,565,000	
仮設工	土留･仮締切工	ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ解体・撤去		m	337,900	
仮設工	運搬処理工	土砂等処分	土質:砂質土	m3	5,400	敷砂利含む 管理費区分T
仮設工	運搬処理工	廃材処分	発生材種類:廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類(大型土のう袋)	t	25,000	2.2kg/袋 管理費区分T

見積参考資料

積算に準用した市販図書等の積算基準は下表のとおりです。

準用積算基準		発行機関	計上した細別	備考
図書名	発行年月等			
橋梁架設工事の積算	令和８年度版	（一社）日本建設機械施工協会	鉄筋探査	

設計内訳書（和田橋(1)）

工事名	和田橋補修工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 橋梁保全工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
橋梁保全工事		式	1				
橋梁付属物工		式	1				
伸縮継手工		式	1				
【夜間】							
舗装版切断	舗装種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装,舗装版厚:15cm以下	m	21				単　1号(概)
舗装版破砕	舗装種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装,舗装版厚:4cmを超え10cm以下	m2	2				単　2号(概)
殻運搬	殻種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ殻	m3	0.1				単　3号(概)
殻処分	殻種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ殻	m3	0.1				単　4号
表層	舗装種別:再生密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物(13),仕上厚:50mm,平均幅員:1.4m以下	m2	2				単　5号(概)
遊間部止水		m	10				単　6号 止水材,ｼｰﾙ材含む
排水施設工		式	1				
水切り設置	ｳｫｰﾀｰｶｯﾀｰ同等品以上	m	43				単　7号(概)
排水管設置 A1-P1間	タイプ1　取付金具TS-1a	箇所	2				単　8号 ｱﾝｶｰ,ｼｰﾙ材含む
排水管設置 A1-P1間	タイプ1　取付金具TS-1b	箇所	2				単　9号 ｱﾝｶｰ,ｼｰﾙ材含む

京都市

設計内訳書（和田橋(1)）

工事名	和田橋補修工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 橋梁保全工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
排水管設置 P1-A2間	ﾀｲﾌﾟ2　取付金具TS-2	箇所	1				単　10号 ｱﾝｶｰ,ｼｰﾙ材含む
排水管設置 P1-A2間	ﾀｲﾌﾟ3　取付金具TS-3a	箇所	1				単　11号 ｱﾝｶｰ,ｼｰﾙ材含む
排水管設置 P1-A2間	ﾀｲﾌﾟ3　取付金具TS-3b	箇所	2				単　12号 ｱﾝｶｰ,ｼｰﾙ材含む
橋梁補修工		式	1				
支承防錆工		式	1				
支承防錆	ｳﾙﾄﾗﾜｯｸｽﾃｰﾌﾟ同等品以上	m2	5				単　13号 3種ｹﾚﾝ含む
ひび割れ補修工		式	1				
低圧注入工法	1構造物当り補修延べ延長:25m未満,材料種類:ｴﾎﾟｷｼ樹脂	構造物	1				単　14号(概)
断面修復工		式	1				
左官工法	1構造物当り修復延べ体積:1.552m3,材料種類:ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ,鉄筋ｹﾚﾝ.鉄筋防錆処理:混在	構造物	1				単　15号
鉄筋工	SD345 D10	t	0.01				単　16号(概)
現場溶接 ｽﾀｰﾗｯﾌﾟ添え筋	ﾌﾚｱ溶接	m	2				単　17号(概)
型枠	一般型枠,鉄筋・無筋構造物	m2	5				単　18号(概)

設計内訳書（和田橋(1)）

工事名	和田橋補修工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 橋梁保全工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
構造物撤去工		式	1				
運搬処理工		式	1				
殻積込・殻運搬	殻種別:ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	m3	2				単　19号(概)
殻処分	殻種別:ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	m3	2				単　20号
仮設工		式	1				
足場工		式	1				
吊足場 【参考数量】	桁高h<1.5,橋梁路面から足場材を搬入・搬出,床板ｼｰﾄ張防護工,朝顔,板張防護工,ｼｰﾄ張防護工	m2	134				単　21号(概)
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員 【昼間】	交通誘導警備員B	人日	36				単　22号
交通誘導警備員 【夜間】	交通誘導警備員B	人日	10				単　23号
概略発注工		式	1				
概略発注工		式	1				
概略発注工		式	1				

設計内訳書（和田橋(1)）

工事名	和田橋補修工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 橋梁保全工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
概略発注工 設計内訳書の区分別の概略発注工を除く直工の22.0%以内		式	1				(概)を参照
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費		式	1				
技術管理費		式	1				
鉄筋探査	横向き,極小規模作業,一連の作業	m2	0.7				単　24号
鉄筋探査	上向き,極小規模作業,一連の作業	m2	2				単　25号
現場環境改善費		式	1				
現場環境改善費（率計上）		式	1				
共通仮設費（率計上）		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

設計内訳書（和田橋(1)）

工事名	和田橋補修工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 橋梁保全工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

京都市

設計内訳書（和田橋(2)）

工事名	和田橋補修工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 橋梁保全工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
橋梁保全工事		式	1				
橋梁付属物工		式	1				
沓座拡幅工		式	1				
ﾁｯﾋﾟﾝｸﾞ	t=2cm以下	m2	8				単　26号
ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔	削孔径:35mm,削孔深さ:391mm･266mm	孔	96				単　27号
ｱﾝｶｰ筋挿入 L=391mm	ｱﾝｶｰ筋種類:SD345 D25,注入材材質:ｴﾎﾟｷｼ樹脂	本	48				単　28号(概)
ｱﾝｶｰ筋挿入 L=266mm	ｱﾝｶｰ筋種類:SD345 D25,注入材材質:ｴﾎﾟｷｼ樹脂	本	48				単　29号(概)
ｺﾝｸﾘｰﾄ	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:24-12-25(20)(高炉)	m3	2				単　30号(概)
型枠	型枠の種類:一般型枠	m2	11				単　31号(概)
鉄筋	鉄筋材料規格･径:SD345 D16 ～ 25	t	0.57				単　32号(概)
落橋防止工		式	1				
横変位拘束構造工		式	1				
ﾁｯﾋﾟﾝｸﾞ	t=2cm以下	m2	0.6				単　33号

京都市

設計内訳書（和田橋(2)）

工事名	和田橋補修工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 橋梁保全工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔	削孔径:32mm,削孔深さ:340mm	孔	12				単　34号
ｱﾝｶｰ筋挿入 L=340mm	ｱﾝｶｰ筋種類:SD345 D22,注入材材質:ｴﾎﾟｷｼ樹脂	本	12				単　35号(概)
ｺﾝｸﾘｰﾄ	24-12-25BB,人力打設,小型構造物	m3	0.3				単　36号(概)
型枠	一般型枠,小型構造物	m2	3				単　37号(概)
鉄筋	鉄筋材料規格･径:SD345 D16～25	t	0.07				単　38号(概)
緩衝材設置	100×350	箇所	2				単　39号 緩衝材,取付金具含む
橋脚巻立て工		式	1				
乾式吹付耐震補強工		式	1				
表面処理	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ	m2	58				単　40号
ｱﾝｶｰ削孔	φ32,L=450	箇所	40				単　41号(概) 注入材含む
鉄筋工	SD345 D16～25,一般用構造物,10t未満,無,無,無,無,補正無(鉄筋割合10%未満含む)	t	1.41				単　42号(概) 加工,組立含む
主筋固定	ｻﾄﾞﾙﾊﾞﾝﾄﾞ D22用	箇所	50				単　43号(概) 削孔含む
主筋溶接	ｶﾞｽ圧接,D22+D22,100箇所未満,無	箇所	40				単　44号(概)

京都市

設計内訳書（和田橋(2)）

工事名	和田橋補修工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 橋梁保全工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
帯筋固定	ﾌﾚｱ溶接,D16+D16,横向き	箇所	64				単　45号(概)
乾式吹付	特殊ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ,t=54mm	m2	59				単　46号
表面保護	ｺﾝｸﾘｰﾄ塗装 B種	m2	59				単　47号(概)
仮設工		式	1				
足場工		式	1				
枠組足場 【参考数量】	手摺先行型枠組足場,安全ﾈｯﾄ必要	掛m2	115				単　48号(概)
土留･仮締切工		式	1				
大型土のう 【参考数量】	製作･設置･撤去,大型土のう規格:1m3	袋	210				単　49号(概)
ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ掘削		m	2				単　50号(概)
ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ組立・設置		m	2				単　51号
ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ解体・撤去		m	2				単　52号
現場発生品運搬 積込・運搬・荷卸 【参考数量】	ｸﾚｰﾝ装置付2t積,吊能力2.9t,有り,23.5km以下	t	13				単　53号(概)
ｽｸﾗｯﾌﾟ処分 【参考数量】	ﾍﾋﾞｰH1	t	-13				単　54号 全ての間接費の対象にしない

京都市

設計内訳書（和田橋(2)）

工事名	和田橋補修工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 橋梁保全工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
作業土工		式	1				
床掘り 【参考数量】	上記以外(小規模),土質:土砂	m3	50				単　55号
埋戻し 【参考数量】	上記以外(小規模),土質:土砂	m3	50				単　56号
工事用道路工		式	1				
工事用道路盛土 購入土 【参考数量】	施工幅員:4.0m以上	m3	200				単　57号
工事用道路盛土撤去 【参考数量】	土質:土砂,施工方法:上記以外(小規模),施工数量:小規模(標準)	m3	200				単　58号
敷砂利 【参考数量】	RC-40	m3	7				単　59号(概)
敷鉄板 【参考数量】	鋼材規格:22×1,524×6,096(mm),作業区分:設置･撤去	m2	99				単　60号(概)
ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ撤去・再設置	ﾚｰﾙ再利用	m	4				単　61号(概)
運搬処理工		式	1				
殻積込・殻運搬	殻種別:ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	m3	0.2				単　62号(概)
殻処分	殻種別:ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	m3	0.2				単　63号
土砂等運搬 【参考数量】	小規模,ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊手・玉石混り含む),無し,2.5km以下	m3	400				単　64号(概) 敷砂利含む

京都市

設計内訳書（和田橋(2)）

工事名	和田橋補修工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 橋梁保全工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
土砂等処分 【参考数量】	土質:砂質土	m3	400				単　65号 敷砂利含む
廃材積込 【参考数量】	発生材種類:廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類(大型土のう袋)	kg	462				単　66号(概)
廃材運搬 【参考数量】	発生材種類:廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類(大型土のう袋)	kg	462				単　67号(概)
廃材処分 【参考数量】	発生材種類:廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類(大型土のう袋)	t	0.5				単　68号 2.2kg/袋
水替工		式	1				
ﾎﾟﾝﾌﾟ排水 ﾎﾟﾝﾌﾟ運転 【参考数量】	排水量:0以上120(m3/h)未満,全揚程:10m,排水方法:常時排水	日	38				単　69号
ﾎﾟﾝﾌﾟ設置・撤去 【参考数量】		箇所	1				単　70号(概)
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	交通誘導警備員B	人日	72				単　71号
概略発注工		式	1				
概略発注工		式	1				
概略発注工		式	1				
概略発注工 設計内訳書の区分別の概略発注工を除く直工の29.5%以内		式	1				(概)を参照

設計内訳書（和田橋(2)）

工事名	和田橋補修工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 橋梁保全工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費		式	1				
運搬費		式	1				
仮設材運搬費	積込･取卸し費含む	t	17				単　72号
技術管理費		式	1				
鉄筋探査	横向き,極小規模作業,一連の作業	m2	7.8				単　73号
鉄筋探査	下向き,極小規模作業,一連の作業	m2	0.6				単　74号
現場環境改善費		式	1				
現場環境改善費（率計上）		式	1				
共通仮設費（率計上）		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				

京都市

設計内訳書（和田橋(2)）

工事名	和田橋補修工事	事業区分 工事区分	道路維持･修繕 橋梁保全工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

京都市

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.500-00001　0.0　0

単　1号	舗装版切断	舗装種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装,舗装版厚:15cm以下	単位	m	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断 CB430510	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,15cm以下,全ての費用	m	1			04-03-03
合計						
単価						円／m

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.500-00001　0.0　0

単　2号	舗装版破砕	舗装種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装,舗装版厚:4cmを超え10cm以下	単位	m2	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版破砕 CB430310	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,有り,4cmを超え10cm以下,有り,全ての費用	m2	1			04-03-02
合計						
単価						円／m2

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.500-00001　0.0　0

単　3号	殻運搬	殻種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ殻	単位	m3	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬 人力積込 DY1410	舗装版破砕,有,20km以上30km未満	m3	1			単　75号 60-01-12
合計						
単価						円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.500-00001　0.0　0

単　4号	殻処分	殻種別:ｱｽﾌｧﾙﾄ殻	単位	m3	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費 ｱｽﾌｧﾙﾄ塊(掘削)_夜間 Y007600000002		m3	1			
合計						
単価						円／m3

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.500-00001　0.0　0

単　5号	表層	舗装種別:再生密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物(13),仕上厚:50mm,平均幅員:1.4m以下	単位	m2	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
表層(車道･路肩部) CB410260	1.4m未満(仕上厚50mm以下),50mm,各種(2.30以上2.40t/m3未満),ﾀｯｸｺｰﾄ PK-4,全ての費用	m2	1			04-01-02
合計						
単価						円／m2

京都市

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.500-00001　0.0　0

単　6号	遊間部止水		単位	m	単位数量	10	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役 R0125		人	1			[ ][1]
特殊作業員 R0101		人	2			[ ][1]
普通作業員 R0102		人	2			[ ][1]
材料費 高機能止水材 ﾒｼﾞｴｲﾄﾞMA50(専用接着剤) Y000800001002		m	10			[ ][2]
材料費 ｼｰﾙ材 Y000800000008		L	11			[ ][2]
諸雑費(率) ZS7210100	5%	式	1			[2][ ]
材料費 ﾊﾝﾄﾞｶｯﾀｰ ﾓｰﾀｰ式 ﾌﾞﾚｰﾄﾞ別 Y000800000002		台	1			[ ][1]
材料費 発電機 5kVA Y000800000003		日	1			[ ][1]
材料費 電気ﾌﾞﾚｰｶｰ ﾋﾟｯｸﾊﾝﾏ質量7.2kg Y000800000004		台	1			[ ][1]
材料費 ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ 2t級 Y000800000005		台	1			[ ][1]
材料費 ｾｰﾊﾞｰｿｰ Y000800000006		台	1			[ ][1]
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	10%	式	1			[1][ ]

京都市

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.500-00001　0.0　0

単　6号	遊間部止水		単位	m	単位数量	10	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
合計						
単価						円／m

京都市

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　7号	水切り設置	ｳｫｰﾀｰｶｯﾀｰ同等品以上	単位	m	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁用水切り材設置工 WB821810	無し,接着剤固定式,床版下面,無し,有り,1m	m	1			単　76号 06-03-22
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／m

京都市

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　8号	排水管設置 A1-P1間	タイプ1　取付金具TS-1a	単位	箇所	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう世話役 R0124		人	0.16			[ ][1]
橋りょう特殊工 R0122		人	0.31			[ ][1]
普通作業員 R0102		人	0.16			[ ][1]
材料費 TSｽﾃﾝﾚｽ排水管 直管 φ102 L=0.743m Y000800000009		本	1			
材料費 取付金具 φ102 Ts-1a Y000800000010		組	1			
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	15%	式	1			[1][ ]
合計						
単価						円／箇所

京都市

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　9号	排水管設置 A1-P1間	タイプ1　取付金具TS-1b	単位	箇所	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう世話役 R0124		人	0.16			[ ][1]
橋りょう特殊工 R0122		人	0.31			[ ][1]
普通作業員 R0102		人	0.16			[ ][1]
材料費 TSｽﾃﾝﾚｽ排水管 直管 φ102 L=0.743m Y000800000009		本	1			
材料費 取付金具 φ102 Ts-1b Y000800000011		組	1			
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	15%	式	1			[1][ ]
合計						
単価						円／箇所

京都市

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　10号	排水管設置 P1-A2間	タイプ2　取付金具TS-2	単位	箇所	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう世話役 R0124		人	0.16			[ ][1]
橋りょう特殊工 R0122		人	0.31			[ ][1]
普通作業員 R0102		人	0.16			[ ][1]
材料費 TSｽﾃﾝﾚｽ排水管 直管 φ127 L=0.750m Y000800000012		本	1			
材料費 取付金具 φ127 Ts-2 Y000800000013		組	1			
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	15%	式	1			[1][ ]
合計						
単価						円／箇所

京都市

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　11号	排水管設置 P1-A2間	タイプ3　取付金具TS-3a	単位	箇所	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう世話役 R0124		人	0.16			[ ][1]
橋りょう特殊工 R0122		人	0.31			[ ][1]
普通作業員 R0102		人	0.16			[ ][1]
材料費 TSｽﾃﾝﾚｽ排水管 直管 φ152 L=0.750m Y000800000014		本	1			
材料費 取付金具 φ152 Ts-3a Y000800000015		組	1			
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	15%	式	1			[1][ ]
合計						
単価						円／箇所

京都市

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　12号	排水管設置 P1-A2間	タイプ3　取付金具TS-3b	単位	箇所	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう世話役 R0124		人	0.16			[ ][1]
橋りょう特殊工 R0122		人	0.31			[ ][1]
普通作業員 R0102		人	0.16			[ ][1]
材料費 TSｽﾃﾝﾚｽ排水管 直管 φ152 L=0.750m Y000800000014		本	1			
材料費 取付金具 φ152 Ts-3b Y000800000016		組	1			
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	15%	式	1			[1][ ]
合計						
単価						円／箇所

京都市

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　13号	支承防錆	ｳﾙﾄﾗﾜｯｸｽﾃｰﾌﾟ同等品以上	単位	m2	単位数量	5.25	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう世話役 R0124		人	1.15			
橋りょう塗装工 R0123		人	3.15			
材料費 WAX-TAPE　WT-G10-1(100mm) Y000800000024		箱	0.945			[ ][1　]
材料費 WAX-TAPE　ﾌﾟﾗｲﾏｰ 3.4kg Y000800000025		缶	0.63			[ ][1　]
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	10%	式	1			[1][　]
合計						
単価						円／m2

京都市

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　14号	低圧注入工法	1構造物当り補修延べ延長:25m未満,材料種類:ｴﾎﾟｷｼ樹脂	単位	構造物	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ひび割れ補修工(低圧注入工法) WB229110	25m未満,0.114kg,2.231kg,37個	構造物	1			単　77号 02-02-09
合計						
単価						円／構造物

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　15号	左官工法	1構造物当り修復延べ体積:1.552m3,材料種類:ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ,鉄筋ｹﾚﾝ.鉄筋防錆処理:混在	単位	構造物	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
断面修復工(左官工法)		構造物	1			単　78号
合計						
単価						円／構造物

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　16号	鉄筋工	SD345 D10	単位	t	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価] WB810010	SD345 D10,一般構造物,10t未満,無,無,無,無,補正無(鉄筋割合10%未満含む),補正無(一般構造物)	t	1			単　79号 06-02-01
合計						
単価						円／t

京都市

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　17号	現場溶接 ｽﾀｰﾗｯﾌﾟ添え筋	ﾌﾚｱ溶接	単位	m	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
溶接工 R0113		人	1.62			[ ][1　]
土木一般世話役 R0125		人	0.82			[ ][1　]
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	40%	式	1			[1][　]
合計						
単価						円／m

京都市

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　18号	型枠	一般型枠,鉄筋・無筋構造物	単位	m2	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
型枠 CB240210	一般型枠,鉄筋･無筋構造物	m2	1			02-04-02
合計						
単価						円／m2

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　19号	殻積込・殻運搬	殻種別:ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ｺﾝｸﾘｰﾄ殻積込･運搬(断面修復工) WB229220	無し,9.5km以下,良好	m3	1			単　80号 02-02-09
合計						
単価						円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　20号	殻処分	殻種別:ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費(m3) WB020051		m3	1			単　81号 01-14-01
合計						
単価						円／m3

京都市

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　21号	吊足場 【参考数量】	桁高h<1.5,橋梁路面から足場材を搬入・搬出,床板ｼｰﾄ張防護工,朝顔,板張防護工,ｼｰﾄ張防護工	単位	m2	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
吊足場		m2	1			単　82号
床面ｼｰﾄ張防護工		m2	1			単　83号
朝顔		m2	1			単　84号
板張防護工		m2	1			単　85号
ｼｰﾄ張防護工		m2	1			単　86号
合計						
単価						円／m2

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　22号	交通誘導警備員 【昼間】	交通誘導警備員B	単位	人日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B WB010212		人日	1			単　87号 02-05-21
合計						
単価						円／人日

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.500-00001　0.0　0

単　23号	交通誘導警備員 【夜間】	交通誘導警備員B	単位	人日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B WB010212		人日	1			単　88号 02-05-21
合計						
単価						円／人日

京都市

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　24号	鉄筋探査	横向き,極小規模作業,一連の作業	単位	m2	単位数量	0.7	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(A)		人	0.1			[ ][1]
技師(B)		人	0.2			[ ][1]
技師(C)		人	0.2			[ ][1]
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	5%	式	1			[1][ ]
合計						
単価						円／m2

京都市

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　25号	鉄筋探査	上向き,極小規模作業,一連の作業	単位	m2	単位数量	2	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(A)		人	0.4			[ ][1]
技師(B)		人	0.8			[ ][1]
技師(C)		人	0.8			[ ][1]
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	5%	式	1			[1][ ]
合計						
単価						円／m2

京都市

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　26号	ﾁｯﾋﾟﾝｸﾞ	t=2cm以下	単位	m2	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ﾁｯﾋﾟﾝｸﾞ(厚2cm以下) CB434210		m2	1			04-03-21
合計						
単価						円／m2

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　27号	ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔	削孔径:35mm,削孔深さ:391mm･266mm	単位	孔	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔 (さく岩機[ﾊﾝﾄﾞﾄﾞﾘﾙ(空圧式)]) CB435930	200mmを超え500mm以下	孔	1			04-03-13
合計						
単価						円／孔

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　28号	ｱﾝｶｰ筋挿入 L=391mm	ｱﾝｶｰ筋種類:SD345 D25,注入材材質:ｴﾎﾟｷｼ樹脂	単位	本	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ｱﾝｶｰ筋挿入(ｺﾝｸﾘｰﾄ沓座拡幅) CB434220		本	1			04-03-21
注入材(材料費) CB434222	0.26kg/本	本	1			04-03-21
合計						
単価						円／本

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　29号	ｱﾝｶｰ筋挿入 L=266mm	ｱﾝｶｰ筋種類:SD345 D25,注入材材質:ｴﾎﾟｷｼ樹脂	単位	本	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ｱﾝｶｰ筋挿入(ｺﾝｸﾘｰﾄ沓座拡幅) CB434220		本	1			04-03-21
注入材(材料費) CB434222	0.17kg/本	本	1			04-03-21
合計						
単価						円／本

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　30号	ｺﾝｸﾘｰﾄ	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格:24-12-25(20)(高炉)	単位	m3	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ｺﾝｸﾘｰﾄ(沓座拡幅工) CB434250	24-12-25(20)(高炉),全ての費用	m3	1			04-03-21
合計						
単価						円／m3

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　31号	型枠	型枠の種類:一般型枠	単位	m2	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
型枠(沓座拡幅工) CB434240		m2	1			04-03-21
合計						
単価						円／m2

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　32号	鉄筋	鉄筋材料規格･径:SD345 D16 ～ 25	単位	t	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋(沓座拡幅工) CB434230	SD345 D16～25,全ての費用	t	1			04-03-21
合計						
単価						円／t

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　33号	ﾁｯﾋﾟﾝｸﾞ	t=2cm以下	単位	m2	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ﾁｯﾋﾟﾝｸﾞ(厚2cm以下) CB434210		m2	1			04-03-21
合計						
単価						円／m2

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　34号	ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔	削孔径:32mm,削孔深さ:340mm	単位	孔	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ｺﾝｸﾘｰﾄ削孔 (さく岩機[ﾊﾝﾄﾞﾄﾞﾘﾙ(空圧式)]) CB435930	200mmを超え500mm以下	孔	1			04-03-13
合計						
単価						円／孔

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　35号	ｱﾝｶｰ筋挿入 L=340mm	ｱﾝｶｰ筋種類:SD345 D22,注入材材質:ｴﾎﾟｷｼ樹脂	単位	本	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ｱﾝｶｰ筋挿入(ｺﾝｸﾘｰﾄ沓座拡幅) CB434220		本	1			04-03-21
ｱﾝｶｰ注入材(材料費) CB431632	0.2kg/本	本	1			04-03-11
合計						
単価						円／本

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　36号	ｺﾝｸﾘｰﾄ	24-12-25BB,人力打設,小型構造物	単位	m3	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ｺﾝｸﾘｰﾄ CB240010	小型構造物,人力打設,24-12-25(20)(高炉),一般養生,有り,全ての費用	m3	1			02-04-01
合計						
単価						円／m3

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　37号	型枠	一般型枠,小型構造物	単位	m2	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
型枠 CB240210	一般型枠,小型構造物	m2	1			02-04-02
合計						
単価						円／m2

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　38号	鉄筋	鉄筋材料規格･径:SD345 D16～25	単位	t	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋(沓座拡幅工) CB434230	SD345 D16～25,全ての費用	t	1			04-03-21
合計						
単価						円／t

京都市

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　39号	緩衝材設置	100×350	単位	箇所	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役 R0125		人	0.46			[ ][1]
特殊作業員 R0101		人	0.46			[ ][1]
普通作業員 R0102		人	0.46			[ ][1]
材料費 緩衝材取付ｺﾞﾑ　ｸﾛﾛﾌﾟﾚﾝｺﾞﾑ（t=50mm） Y000800002012		m2	0.035			
材料費 ｺﾝｸﾘｰﾄｱﾝｶｰ　M10*70(ｽﾘｰﾌﾞ打込み式) Y000800005003		個	2			
材料費 ﾎﾞﾙﾄ　M10*150　SUS304 Y000800005004		個	2			
材料費 Uﾅｯﾄ　M10 Y000800005005		個	4			
材料費 ﾜｯｼｬｰ　M10 Y000800005006		個	4			
材料費 吊り下げ用鋼板 300*30*2,SUS304 Y000800006001		枚	1			
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	5%	式	1			[1][ ]
合計						
単価						円／箇所

京都市

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　40号	表面処理	ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ	単位	m2	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工） WB813310	300m2未満,無,無,無,無(単価に含む)	ｍ２	1			単　89号 06-02-15
合計						
単価						円／m2

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　41号	ｱﾝｶｰ削孔	φ32,L=450	単位	箇所	単位数量	100	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役 R0125		人	1.3			[ ][1　]
特殊作業員 R0101		人	3.9			[ ][1　]
普通作業員 R0102		人	1.3			[ ][1　]
材料費 ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入材　ﾎﾞﾝﾄﾞE2300J Y000800007001		kg	1			
材料費 電動ｺﾝｸﾘｰﾄ穿孔機　50cm級　2.7kw Y000800000018		日	1.3			
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	17%	式	1			[1][　]
合計						
単価						円／箇所

京都市

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　42号	鉄筋工	SD345 D16～25,一般用構造物,10t未満,無,無,無,無,補正無(鉄筋割合10%未満含む)	単位	t	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価] WB810010	SD345 D16～25,一般構造物,10t未満,無,無,無,無,補正無(鉄筋割合10%未満含む),補正無(一般構造物)	t	1			単　90号 06-02-01
合計						
単価						円／t

京都市

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　43号	主筋固定	ｻﾄﾞﾙﾊﾞﾝﾄﾞ D22用	単位	箇所	単位数量	100	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役 R0125		人	1			
鉄筋工 R0110		人	1			
普通作業員 R0102		人	1			
材料費 ｻﾄﾞﾙﾊﾞﾝﾄﾞ　D22用 Y000800005002		個	105			
材料費 Pﾚｽｱﾝｶｰ　φ6×45 Y000800004001		本	220			
ｶﾞｿﾘﾝ ﾚｷﾞｭﾗｰ Z006704001		L	6.48			
発動発電機[ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ駆動] 2kVA M001510002		日	1			
電動ﾊﾝﾏﾄﾞﾘﾙ 穴あけ能力　φ38～40mm M002083002		日	2			
材料費 削孔用ﾄﾞﾘﾙ刃　φ5.3 L=160 Y000800004002		本	12			
合計						
単価						円／箇所

京都市

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　44号	主筋溶接	ｶﾞｽ圧接,D22+D22,100箇所未満,無	単位	箇所	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ガス圧接工(手動・自動) [市場単価] WB810110	D22+D22,100箇所未満,無	箇所	1			単　91号 06-02-01
合計						
単価						円／箇所

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　45号	帯筋固定	ﾌﾚｱ溶接,D16+D16,横向き	単位	箇所	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ﾌﾚｱ溶接工 WB821610	無し,無し,V型,下向き・横向き,D16×D16	箇所	1			単　92号 06-03-20
合計						
単価						円／箇所

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　46号	乾式吹付	特殊ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ, t=54mm	単位	m2	単位数量	100	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう世話役 R0124		人	7.88			[ ][1]
橋りょう特殊工 R0122		人	15.71			[ ][1]
普通作業員 R0102		人	15.71			[ ][1]
橋りょう塗装工 R0123		人	4.1			[ ][1]
材料費 ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ StoCrete TS100 t=54mm Y000800000019		t	15.88			
運搬・荷卸 ｸﾚｰﾝ装置付ﾄﾗｯｸ 4t積,2.9t吊り		t	15.88			単　93号
材料費 吹付機運転 Y000800000026		時間	47.04			[ ][1]
材料費 ﾓﾙﾀﾙｻｲﾛ運転 Y000800000027		時間	47.04			[ ][1]
材料費 給水設備運転　加圧ﾎﾟﾝﾌﾟ Y000800000031		時間	47.04			[ ][1]
ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰ賃料 11.0m3/min 除湿式		時間	47.04			単　94号 [ ][1]
発電機賃料 400V 45kVA		時間	47.04			単　95号 [ ][1]
ﾄﾗｯｸ［ｸﾚｰﾝ装置付］ ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ　4t積,吊能力　2.9t		時間	47.04			単　96号 [ ][1]

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　46号	乾式吹付	特殊ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ, t=54mm	単位	m2	単位数量	100	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	5%	式	1			[1][　　]
合計						
単価						円／m2

京都市

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　47号	表面保護	ｺﾝｸﾘｰﾄ塗装 B種	単位	m2	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役 R0125		人	0.032			[ ][1　]
塗装工 R0112		人	0.126			[ ][1　]
普通作業員 R0102		人	0.043			[ ][1　]
材料費 ﾚｼﾞｶﾞｰﾄﾞEPﾌﾟﾗｲﾏｰ Y000800007002		kg	0.1			
材料費 ﾚｼﾞｶﾞｰﾄﾞﾊﾟﾃSH Y000800007003		kg	0.5			
材料費 ﾚｼﾞｶﾞｰﾄﾞ#200中塗 Y000800007004		kg	0.26			
材料費 ﾚｼﾞｶﾞｰﾄﾞ#200上塗 Y000800007005		kg	0.12			
材料費 副資材費 Y000800000033		式	1			
材料費 機器・工具費 Y000800000034		式	1			
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	5%	式	1			[1][　]
合計						
単価						円／m2

京都市

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　48号	枠組足場 【参考数量】	手摺先行型枠組足場,安全ﾈｯﾄ必要	単位	掛m2	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
足場工 WB252110	手摺先行型枠組足場,必要,標準(1.0)	掛m2	1			単　97号 02-05-07
合計						
単価						円／掛m2

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　49号	大型土のう 【参考数量】	製作･設置･撤去,大型土のう規格:1m3	単位	袋	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
大型土のう工 WB252730	製作･設置,購入土,5m以下,-3m<=H<=2m	袋	1			単　98号 02-05-10
大型土のう工 WB252730	撤去,6m以下,-3m<=H<=2m	袋	1			単　99号 02-05-10
合計						
単価						円／袋

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　50号	ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ掘削		単位	m	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役 R0125		人	0.85			[ ][1　]
ﾄﾝﾈﾙ特殊工 R0119		人	2.45			[ ][1　]
普通作業員 R0102		人	0.85			[ ][1　]
ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾛｰﾗ型,0.2m3級		日	0.85			単 100号
ｸﾚｰﾝ装置付ﾄﾗｯｸ 4～4.5t級 2.9t吊		日	0.85			単 101号
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	14%	式	1			[1][　]
合計						
単価						円／m

京都市

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　51号	ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ組立・設置		単位	m	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役 R0125		人	1.85			[ ][1]
ﾄﾝﾈﾙ特殊工 R0119		人	5.45			[ ][1]
普通作業員 R0102		人	1.85			[ ][1]
ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾛｰﾗ型,0.2m3級		日	1.85			単 102号
材料費 ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ　矩形　2.7×6346×10271 Y000800001003		m	1			
材料費 ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ 補強ﾘﾝｸﾞ H-250×6346×10271 Y000800000021		ﾘﾝｸﾞ	2			
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	14%	式	1			[1][ ]
合計						
単価						円／m

京都市

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　52号	ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ解体・撤去		単位	m	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役 R0125		人	1.25			[ ][1　]
ﾄﾝﾈﾙ特殊工 R0119		人	3.85			[ ][1　]
普通作業員 R0102		人	1.25			[ ][1　]
ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾛｰﾗ型,0.2m3級		日	1.25			単 102号
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	14%	式	1			[1][　]
合計						
単価						円／m

京都市

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　53号	現場発生品運搬 積込・運搬・荷卸 【参考数量】	ｸﾚｰﾝ装置付2t積,吊能力2.9t,有り,23.5km以下	単位	t	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品及び支給品積込･荷卸 CB010420	ｸﾚｰﾝ装置付2t積、吊能力2.9t	t	1			01-02-03
現場発生品及び支給品運搬 CB010410	ｸﾚｰﾝ装置付2t積、吊能力2.9t,有り,23.5km以下	t	1			01-02-03
合計						
単価						円／t

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　54号	ｽｸﾗｯﾌﾟ処分 【参考数量】	ﾍﾋﾞｰH1	単位	t	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ｽｸﾗｯﾌﾟ ﾍﾋﾞｰH1 Z006730001		t	1			
合計						
単価						円／t

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　55号	床掘り 【参考数量】	上記以外(小規模),土質:土砂	単位	m3	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
床掘り CB210030	土砂,上記以外(小規模),全ての費用	m3	1			02-01-03
合計						
単価						円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　56号	埋戻し 【参考数量】	上記以外(小規模),土質:土砂	単位	m3	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
埋戻し CB210410	上記以外(小規模),土砂,全ての費用	m3	1			02-01-03
合計						
単価						円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　57号	工事用道路盛土 購入土 【参考数量】	施工幅員:4.0m以上	単位	m3	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土材料 CB210550		m3	1.11			02-01-02
路体(築堤)盛土 CB210510	4.0m以上,20,000m3未満,無し	m3	1			02-01-02
合計						
単価						円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　58号	工事用道路盛土撤去 【参考数量】	土質:土砂,施工方法:上記以外(小規模),施工数量:小規模(標準)	単位	m3	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
掘削 CB210100	土砂,上記以外(小規模),小規模(標準)	m3	1			02-01-02
合計						
単価						円／m3

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　59号	敷砂利 【参考数量】	RC-40	単位	m3	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
敷砂利 WB220311	標準	m3	1			単 103号 02-02-01
合計						
単価						円／m3

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　60号	敷鉄板 【参考数量】	鋼材規格:22×1,524×6,096(mm),作業区分:設置･撤去	単位	m2	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
敷鉄板設置･撤去 WB253610	設置･撤去	m2	1			単 104号 02-05-16
敷鉄板賃料 WB253630	22×1,524×6,096(mm),無,60日,無,無	枚	0.108			単 105号 02-05-16 9.29m2/枚
合計						
単価						円／m2

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　61号	ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ撤去・再設置	ﾚｰﾙ再利用	単位	m	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
部材設置(レール設置) WB810560	手間のみ,路側用A･B･C種,無,無,無	m	1			単 106号 06-02-03
部材撤去(レール撤去) WB810580	路側用A･B･C種(旧Ap･Bp･Cp種),無,無	m	1			単 107号 06-02-03
合計						
単価						円／m

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　62号	殻積込・殻運搬	殻種別:ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ｺﾝｸﾘｰﾄ殻積込･運搬(断面修復工) WB229220	無し,9.5km以下,良好	m3	1			単　80号 02-02-09
合計						
単価						円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　63号	殻処分	殻種別:ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費(m3) WB020051		m3	1			単　81号 01-14-01
合計						
単価						円／m3

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　64号	土砂等運搬 【参考数量】	小規模,ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊手・玉石混り含む),無し,2.5km以下	単位	m3	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬 CB210110	小規模,ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,2.5km以下	m3	1			02-01-02
合計						
単価						円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　65号	土砂等処分 【参考数量】	土質:砂質土	単位	m3	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費 残土 Y007600000004		m3	1			
合計						
単価						円／m3

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　66号	廃材積込 【参考数量】	発生材種類:廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類(大型土のう袋)	単位	kg	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ積込 人力積込 DY1412		kg	1			単 108号 60-01-12
合計						
単価						円／kg

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　67号	廃材運搬 【参考数量】	発生材種類:廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類(大型土のう袋)	単位	kg	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ運搬 人力積込 DY1413	有,20km以上30km未満	kg	1			単 109号 60-01-12
合計						
単価						円／kg

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　68号	廃材処分 【参考数量】	発生材種類:廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類(大型土のう袋)	単位	t	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類(大型土のう袋) Y007600001001		t	1			
合計						
単価						円／t

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　69号	ﾎﾟﾝﾌﾟ排水 ﾎﾟﾝﾌﾟ運転 【参考数量】	排水量:0以上120(m3/h)未満,全揚程:10m,排水方法:常時排水	単位	日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ﾎﾟﾝﾌﾟ運転 WB252310	0以上120(m3/h)未満,10m,常時排水	日	1			単 110号 02-05-08
合計						
単価						円／日

１次単価表(概)

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　70号	ﾎﾟﾝﾌﾟ設置・撤去 【参考数量】		単位	箇所	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ﾎﾟﾝﾌﾟ設置･撤去 WB252320		箇所	1			単 111号 02-05-08
合計						
単価						円／箇所

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　71号	交通誘導警備員	交通誘導警備員B	単位	人日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B WB010212		人日	1			単　87号 02-05-21
合計						
単価						円／人日

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　72号	仮設材運搬費	積込･取卸し費含む	単位	t	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設材等の運搬 (鋼矢板､H形鋼､覆工板､敷鉄板等) WB010020	関東･中部･近畿,16km,12m以内,各種(実数入力),0,無	t	1			単 112号 01-02-02
仮設材等の積込み取卸し費 WB010030	積込み､取卸し(往復分)	t	1			単 113号 01-02-02
合計						
単価						円／t

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　73号	鉄筋探査	横向き,極小規模作業,一連の作業	単位	m2	単位数量	8	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(A)		人	0.952			[ ][1]
技師(B)		人	1.904			[ ][1]
技師(C)		人	1.904			[ ][1]
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	5%	式	1			[1][ ]
合計						
単価						円／m2

京都市

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　74号	鉄筋探査	下向き,極小規模作業,一連の作業	単位	m2	単位数量	0.6	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(A)		人	0.05			[ ][1]
技師(B)		人	0.1			[ ][1]
技師(C)		人	0.1			[ ][1]
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	5%	式	1			[1][ ]
合計						
単価						円／m2

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.500-00001　0.0　0

単　75号 DY1410	殻運搬 人力積込	舗装版破砕,有,20km以上30km未満	単位	m3	単位数量	10	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ･ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 2t積級 K0301001	20,岩石工の割増対象にしない,1,0時間,交替制を適用しない,0,しない,しない,0時間	日	4.22			単 114号 90-03-01
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／m3

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　76号 WB821810	橋梁用水切り材設置工	無し,接着剤固定式,床版下面,無し,有り,1m	単位	m	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋梁用水切り材設置工 接着剤固定 下面 作業車無し 制約無 昼間 Q001681001001		m	1			
橋梁用水切り材 ｳｫｰﾀｰｶｯﾀｰ(20*25*1000) Y001418001002		m	1			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／m

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　77号 WB229110	ひび割れ補修工(低圧注入工法)	25m未満,0.114kg,2.231kg,37個	単位	構造物	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役 R0125		人	1.5			[ ][1　]
特殊作業員 R0101		人	2.4			[ ][1　]
普通作業員 R0102		人	1.8			[ ][1　]
注入材 ｴﾎﾟｷｼ樹脂　DDｸﾞﾗｳﾄ50 Y001633001001		kg	0.114			
ｼｰﾙ材 ｼｰﾙ材　＃101 Y001670000001		kg	3.056			
材料費 注入器具　DDｲﾝｼﾞｪｸﾀｰ Y000800005001		個	37			
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	6%	式	1			[1][　]
合計						
単価						円／構造物

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　78号	断面修復工(左官工法)		単位	構造物	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役 R0125		人	43.456			[ ][1]
特殊作業員 R0101		人	82.256			[ ][1]
普通作業員 R0102		人	43.456			[ ][1]
材料費 ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ(左官工法用) Y000800003002		m3	1.831			
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	8%	式	1			[1][ ]
合計						
単価						円／構造物

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　79号 WB810010	鉄筋工[市場単価]	SD345 D10,一般構造物,10t未満,無,無,無,無,補正無(鉄筋割合10%未満含む),補正無(一般構造物)	単位	t	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用棒鋼 SD345 D10 Z001102018001		t	1.03			
鉄筋工 加工･組立共 一般構造物 単価補正1.150(FP3)　Q001001002		t	1			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／t

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　80号 WB229220	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻積込･運搬(断面修復工)	無し,9.5km以下,良好	単位	m3	単位数量	10	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員 R0102		人	1.299			
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運転 WK220710	良好	日	0.87			単 115号 02-02-09
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／m3

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　81号 WB020051	処分費(m3)		単位	m3	単位数量	100	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費 ｺﾝｸﾘｰﾄ塊(無筋)_昼間 Y007600000001		m3	100			
合計						
単価						円／m3

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　82号	吊足場		単位	m2	単位数量	10	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう特殊工 R0122		人	1.43			
材料費 吊足場 (桁高h<1.5) Y000800002001		m2	10			
合計						
単価						円／m2

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　83号	床面ｼｰﾄ張防護工		単位	m2	単位数量	10	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう特殊工 R0122		人	0.077			
材料費 床面ｼｰﾄ張防護工 Y000800002002		m2	10			
合計						
単価						円／m2

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　84号	朝顔		単位	m2	単位数量	10	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう特殊工 R0122		人	0.242			
材料費 朝顔 Y000800002003		m2	10			
合計						
単価						円／m2

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　85号	板張防護工		単位	m2	単位数量	10	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう特殊工 R0122		人	0.198			
材料費 板張防護工 Y000800002004		m2	10			
合計						
単価						円／m2

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　86号	ｼｰﾄ張防護工		単位	m2	単位数量	10	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
橋りょう特殊工 R0122		人	0.044			
材料費 ｼｰﾄ張防護工 Y000800002005		m2	10			
合計						
単価						円／m2

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　87号 WB010212	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B R0804		人	1			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／人日

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.500-00001　0.0　0

単　88号 WB010212	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B R0804		人	1			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／人日

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　89号 WB813310	コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）	300m2未満,無,無,無,無(単価に含む)	単位	ｍ２	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ工(ｺﾝｸﾘｰﾄ表面処理) 下・横方向作業 単価補正1.550(FP3)　Q001630001		m2	1			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／ｍ２

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　90号 WB810010	鉄筋工[市場単価]	SD345 D16～25,一般構造物,10t未満,無,無,無,無,補正無(鉄筋割合10%未満含む),補正無(一般構造物)	単位	t	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用棒鋼 SD345 D16～25 Z001102020		t	1.03			
鉄筋工 加工･組立共 一般構造物 単価補正1.150(FP3)　Q001001002		t	1			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／t

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　91号 WB810110	ガス圧接工(手動・自動) [市場単価]	D22+D22,100箇所未満,無	単位	箇所	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ｶﾞｽ圧接工 手動(半自動)・自動 D22+D22 単価補正1.150(FP3)　Q001010003		箇所	1			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／箇所

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　92号 WB821610	ﾌﾚｱ溶接工	無し,無し,V型,下向き・横向き,D16×D16	単位	箇所	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ﾌﾚｱ溶接工 V型溶接 下・横向き D16×D16 制約無 昼間 Q001679002001		箇所	1			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／箇所

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　93号	運搬・荷卸 ｸﾚｰﾝ装置付ﾄﾗｯｸ 4t積,2.9t吊り		単位	t	単位数量	80	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役 R0125		人	1			
普通作業員 R0102		人	5			
ﾄﾗｯｸ［ｸﾚｰﾝ装置付］ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ4t積,吊能力2.9		h	10			単 116号
材料費 ﾄﾗｯｸ　10t　340km Y000800000032		t	80			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／t

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　94号	ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰ賃料 11.0m3/min 除湿式		単位	時間	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油 Z006702002		L	11			
材料費 ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰ賃料　11.0m3/min 除湿式 Y000800000028		時間	1			
合計						
単価						円／時間

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　95号	発電機賃料 400V 45kVA		単位	時間	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油 Z006702002		L	5.2			
材料費 発電機賃料　400V 45kVA Y000800000029		時間	1			
合計						
単価						円／時間

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　96号	ﾄﾗｯｸ［ｸﾚｰﾝ装置付］ ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ　4t積,吊能力　2.9t		単位	時間	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油 Z006702002		L	5.3			
材料費 ﾄﾗｯｸ［ｸﾚｰﾝ装置付］ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ4t積,吊能力2.9 Y000800000030		時間	1			
合計						
単価						円／時間

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　97号 WB252110	足場工	手摺先行型枠組足場,必要,標準(1.0)	単位	掛m2	単位数量	100	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役 R0125		人	1.6			[ ][1]
とび工 R0106		人	8.5			[ ][1]
普通作業員 R0102		人	1.3			[ ][1]
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型] 25t吊 単価補正1.000　L001130006		日	1.4			[ ][1]
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	31%	式	1			[1][ ]
合計						
単価						円／掛m2

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　98号 WB252730	大型土のう工	製作･設置,購入土,5m以下,-3m<=H<=2m	単位	袋	単位数量	10	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役 R0125		人	0.294			[ ][1　]
特殊作業員 R0101		人	0.294			[ ][1　]
普通作業員 R0102		人	0.294			[ ][1　]
大型土のう袋材 角型 860×860×120 Y000561101001		袋	10			
購入土 山土(盛土用良質土),表土,最大粒100～150mm Y001613000002		m3	10			
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)運転 WK250500	製作･設置,5m以下,-3m<=H<=2m	日	0.294			単 117号 02-05-10
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	1%	式	1			[1][　]
合計						
単価						円／袋

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単　99号 WB252730	大型土のう工	撤去,6m以下,-3m<=H<=2m	単位	袋	単位数量	10	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役 R0125		人	0.087			[ ][1　]
特殊作業員 R0101		人	0.087			[ ][1　]
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)運転 WK250500	撤去,6m以下,-3m<=H<=2m	日	0.087			単 118号 02-05-10
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	0.4%	式	1			[1][　]
合計						
単価						円／袋

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 100号	ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾛｰﾗ型,0.2m3級		単位	日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(特殊) R0114		人	1			[ ][1　]
軽油 Z006702002		L	37.17			
材料費 (賃料)ﾊﾞｯｸﾎｳ　ｸﾛｰﾗ型,0.2m3級 Y000800000022		日	1.6			
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	5%	式	1			[1][　]
合計						
単価						円／日

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 101号	ｸﾚｰﾝ装置付ﾄﾗｯｸ 4～4.5t級 2.9t吊		単位	日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(特殊) R0114		人	1			
ｶﾞｿﾘﾝ ﾚｷﾞｭﾗｰ Z006704001		L	30.74			
材料費 ｸﾚｰﾝ装置付　ﾄﾗｯｸ　4～4.5t級2.9t吊 Y000800000023		日	1			
合計						
単価						円／日

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 102号	ﾊﾞｯｸﾎｳ ｸﾛｰﾗ型,0.2m3級		単位	日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(特殊) R0114		人	1			[ ][1　]
軽油 Z006702002		L	31.17			
材料費 (賃料)ﾊﾞｯｸﾎｳ　ｸﾛｰﾗ型,0.2m3級 Y000800000022		日	1.6			
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	5%	式	1			[1][　]
合計						
単価						円／日

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 103号 WB220311	敷砂利	標準	単位	m3	単位数量	10	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員 R0102		人	1			
砂利 再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC-40 Y000247000001		m3	12			
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)[標準] 排ｶﾞｽ型(第3次)　山積0.8m3 K0202053	0,岩石工の割増対象にしない,普通,0時間,交替制を適用しない,0,しない,しない,0時間	時間	2			単 119号 90-02-02
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／m3

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 104号 WB253610	敷鉄板設置･撤去	設置･撤去	単位	m2	単位数量	100	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役 R0125		人	0.295			[ ][1]
とび工 R0106		人	0.295			[ ][1]
普通作業員 R0102		人	0.295			[ ][1]
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)運転 WK250590		日	0.295			単 120号 02-05-16 [ ][1]
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	1%	式	1			[1][ ]
合計						
単価						円／m2

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 105号 WB253630	敷鉄板賃料	22×1,524×6,096(mm),無,60日,無,無	単位	枚	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
敷き鉄板賃料 22×1524×6096mm L002413001	供用日数:60日	枚	1			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／枚

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 106号 WB810560	部材設置(レール設置)	手間のみ,路側用A･B･C種,無,無,無	単位	m	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ部材設置工 ﾚｰﾙ(耐雪型含) 路側用 A･B･C種 単価補正1.000(FP3)　Q001125001		m	1			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／m

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 107号 WB810580	部材撤去(レール撤去)	路側用A･B･C種(旧Ap･Bp･Cp種),無,無	単位	m	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ部材撤去工 ﾚｰﾙ(耐雪型含) 路側用A･B･C 歩車道境界旧ApBpCp 単価補正1.000(FP3)　Q001129002		m	1			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／m

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 108号 DY1412	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ積込 人力積込		単位	kg	単位数量	100	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員 R0102		人	0.063			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／kg

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 109号 DY1413	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ運搬 人力積込	有,20km以上30km未満	単位	kg	単位数量	100	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 2t積級 K0301001	20,岩石工の割増対象にしない,1,0時間,交替制を適用しない,0,しない,しない,0時間	日	0.38			単 121号 90-03-01
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／kg

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 110号 WB252310	ﾎﾟﾝﾌﾟ運転	0以上120(m3/h)未満,10m,常時排水	単位	日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員 R0101		人	0.17			[ ][1]
工事用水中ﾎﾟﾝﾌﾟ運転 WK250400	0以上120(m3/h)未満,10m,常時排水	日	1			単 122号 02-05-08 [ ][1]
発動発電機運転 WK250410	0以上120(m3/h)未満,10m,常時排水	日	1			単 123号 02-05-08 [ ][1]
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004	3%	式	1			[1][ ]
合計						
単価						円／日

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 111号 WB252320	ﾎﾟﾝﾌﾟ設置･撤去		単位	箇所	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役 R0125		人	0.5			
特殊作業員 R0101		人	0.1			
普通作業員 R0102		人	2			
ﾊﾞｯｸﾎｳ運転 WK250540		日	0.5			単 124号 02-05-08
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／箇所

京都市

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 112号 WB010020	仮設材等の運搬 （鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等）	関東・中部・近畿,16km,12m以内,各種(実数入力),0,無	単位	t	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
基本運賃区分A 製品長12m以内 20kmまで 単価補正1.000　Z006810002		t	1			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／t

２次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 113号 WB010030	仮設材等の積込み取卸し費	積込み、取卸し(往復分)	単位	t	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
積込み.取卸し費(仮設材等) Z006800001		t	2			
合計						
単価						円／t

３次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.500-00001　0.0　0

単 114号 K0301001	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 2t積級	20,岩石工の割増対象にしない,1,0時間,交替制を適用しない,0,しない,しない,0時間	単位	日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般) R0115		人	1			
軽油 Z006702002		L	21			
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 2t積級 M000301001	機械条件:供用　持込	供用日	1.28			
ﾀｲﾔ損耗費 2～3t積級 良好 供用日 Z010020025		供用日	1.28			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／日

京都市

３次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 115号 WK220710	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運転	良好	単位	日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般) R0115		人	0.89			
軽油 Z006702002		L	19.2			
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ･ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 4t積級 M000301002	機械条件:供用　持込	供用日	1.02			
ﾀｲﾔ損耗費 4t積級 良好 供用日 Z010020045		供用日	1.02			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／日

京都市

３次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 116号	ﾄﾗｯｸ［ｸﾚｰﾝ装置付］ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ4t積,吊能力2.9		単位	h	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油 Z006702002		L	5.3			
材料費 ﾄﾗｯｸ［ｸﾚｰﾝ装置付］ﾍﾞｰｽﾄﾗｯｸ4t積,吊能力2.9 Y000800000030		時間	1			
合計						
単価						円／h

京都市

３次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 117号 WK250500	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)運転	製作･設置,5m以下,-3m<=H<=2m	単位	日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(特殊) R0114		人	1			
軽油 Z006702002		L	63			
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)後方超小旋回ｸﾚｰﾝ 山積0.45m3(平積0.35m3)吊2.9t L001010013		日	1.28			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／日

京都市

３次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 118号 WK250500	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)運転	撤去,6m以下,-3m<=H<=2m	単位	日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(特殊) R0114		人	1			
軽油 Z006702002		L	101			
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)[標準･ｸﾚｰﾝ機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊 L001010004		日	1.21			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／日

京都市

３次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 119号 K0202053	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)[標準] 排ｶﾞｽ型(第3次) 山積0.8m3	0,岩石工の割増対象にしない,普通,0時間,交替制を適用しない,0,しない,しない,0時間	単位	時間	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(特殊) R0114		人	0.17			
軽油 Z006702002		L	15			
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)[標準型] 排出ｶﾞｽ対策型(第3次基準値) 山積0.8m3 M000202053		時間	1			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／時間

京都市

３次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 120号 WK250590	ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型)運転		単位	日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(特殊) R0114		人	1			
軽油 Z006702002		L	119			
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)[標準･ｸﾚｰﾝ機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊 L001010004		日	1.06			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／日

京都市

３次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 121号 K0301001	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 2t積級	20,岩石工の割増対象にしない,1,0時間,交替制を適用しない,0,しない,しない,0時間	単位	日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般) R0115		人	1			
軽油 Z006702002		L	21			
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ[ｵﾝﾛｰﾄﾞ・ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ] 2t積級 M000301001	機械条件:供用　持込	供用日	1.28			
ﾀｲﾔ損耗費 2～3t積級 良好 供用日 Z010020025		供用日	1.28			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／日

京都市

３次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 122号 WK250400	工事用水中ﾎﾟﾝﾌﾟ運転	0以上120(m3/h)未満,10m,常時排水	単位	日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
工事用水中ﾓｰﾀﾎﾟﾝﾌﾟ[普通型] 潜水ﾎﾟﾝﾌﾟ　口径200mm 全揚程10m L001100007		日	1.1			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／日

３次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 123号 WK250410	発動発電機運転	0以上120(m3/h)未満,10m,常時排水	単位	日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油 Z006702002		L	137			
発動発電機[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動] 45kVA L001110010		日	1.1			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／日

京都市

３次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛適用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00000　0.0　0

単 124号 WK250540	ﾊﾞｯｸﾎｳ運転		単位	日	単位数量	1	単価	

名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(特殊) R0114		人	1			
軽油 Z006702002		L	45			
ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ)[標準･ｸﾚｰﾝ機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊 L001010004		日	1.47			
諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1			
合計						
単価						円／日

京都市

特　記　仕　様　書（個別工事編）

工 事 名　和田橋補修工事
工事場所　京都市左京区大原来迎院町他　地内

1　一般事項

第１条

本工事は、近畿財務局長の翌債承認が得られた場合には、「契約の日の翌日から２４０日間」に工期を延長するものとする。

なお、承認が得られなかった場合は、工期を延長せず、出来高に応じて請負代金額を変更し、契約変更を行うものとする。

また、予定どおり延長した場合は、工期延長に伴う経費の増額変更の対象外とする。

第２条（適用）

本工事の施工に当たっては、「設計図書」によるほか、土木請負工事必携（以下「請負工事必携」という。）（令和７年８月京都市）」及び「特記仕様書（全工事共通編）（令和８年４月）」によらなければならない。

なお、本工事施工現場には、必ず請負工事必携、特記仕様書（全工事共通編）及び本特記仕様書を常備しなければならない。

※　京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「監督・検査」⇒「工事（土木、舗装、樹木等）の仕様書、様式等」参照
請負工事必携・特記仕様書（全工事共通編）
(https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000292439.html)

第３条（中東情勢の変化等による建設資材の流通状況を踏まえた設計変更）

１　本工事は、供給の偏りや流通の目詰まりにより入手が困難となっているナフサを由来とする建設資材（以下「調達検討資材」）の調達に必要となる経費（以下「別途調達経費」）について、設計変更を行う対象工事である。

２　調達検討資材は下表を想定している。これにより難い場合は、監督職員と協議するものとする。

表－調達検討資材

資材名	規格	設計数量	単価適用年月	単価適用地区
ひび割れ補修用注入材	エポキシ樹脂系揺変性付与注入接着剤	０．１１４ｋｇ	Ｒ８．７月	Ｉ地区
ひび割れ補修用シール材	エポキシ樹脂系接着剤	３．０５６ｋｇ	Ｒ８．７月	Ｉ地区
緩衝材	クロロプレンゴム	０．０７ｍ^2	Ｒ８．７月	Ｉ地区
コンクリート塗装用材	エポキシ樹脂系プライマー	２３．６ｋｇ	Ｒ８．７月	Ｉ地区

コンクリート塗装用材	エポキシ樹脂パテ（粗面調整用）	２９．５ｋｇ	Ｒ８．７月	Ｉ地区
コンクリート塗装用材	柔軟形ポリウレタン樹脂塗料中塗	１５．３ｋｇ	Ｒ８．７月	Ｉ地区
コンクリート塗装用材	柔軟形ポリウレタン樹脂塗料上塗	７．１ｋｇ	Ｒ８．７月	Ｉ地区

3　受注者は、調達検討資材について別途調達経費が必要となる場合には、事前に監督職員と協議するものとする。ただし、迅速な対応が求められる場合には、口頭、ファクシミリ、電子メールなどで協議することも可能とするが、事後、遅滞なく書面により協議するものとする。
なお、別途調達経費が必要となる場合とは、以下を想定している。
①　調達検討資材の代替資材を調達した場合
②　調達検討資材の流通経路を見直して調達した場合
③　調達検討資材を調達した場合（ただし別途調達経費を含む）

4　受注者は、別途調達経費に係る証明書類（実際の取引伝票等）を監督職員に提出するものとし、その別途調達経費については設計変更の対象とする。

第４条（受注者希望方式による「クールタイム・シフト工事」の試行）

1　本工事は「京都市建設局クールタイム・シフト工事」の対象（受注者希望方式）であり、「京都市建設局クールタイム・シフト工事試行要領」
(https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000354379.html)に基づいて実施する。

2　受注者は、実施を希望する場合、実施開始までに、実施期間及び実施内容を発注者と協議し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。また、施工計画書の作成に当たっては、その実施内容を反映させること。

3　施工計画書提出後に実施の協議が整った場合は、変更施工計画書に、その実施内容を反映させること。

第５条（受注者希望方式による「完全週休２日（土日）」又は「月単位の週休２日」の実施）

1　本工事は「京都市建設局週休２日工事」の対象（受注者希望方式による「完全週休２日（土日）」又は「月単位の週休２日」）であり、「京都市建設局週休２日工事実施要領」
（https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000322908.html）に基づいて実施する。ただし、「通期の週休２日」は必須である。

2　受注者は、契約後すみやかに、「完全週休２日（土日）」又は「月単位の週休２日」の実施を希望するか否かを、発注者と協議し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。また、施工計画書の作成に当たっては、「完全週休２日（土日）」又は「月単位の週休２日」の実施内容を反映させること。

3　「完全週休２日（土日）」又は「月単位の週休２日」を達成した場合は、工事成績評定の考査項目「創意工夫」において、加点対象となる。

4　受注者は、本市が週休２日の推進を目的に受注者に対して実施する「京都市建設局週休２日工事」に関するアンケート調査やヒアリング調査に、随時協力しなければならない。

5　工事標示板に「京都市建設局週休２日工事」である旨を明示すること（様式不問）。

第６条（受注者希望方式による「建設キャリアアップシステム活用モデル工事」の実施）

１　本工事は「京都市建設局建設キャリアアップシステム活用モデル工事」の対象（ただし、受注者希望方式）であり、「京都市建設局建設キャリアアップシステム活用モデル工事試行要領」（https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000338803.html）に基づいて実施する。

２　受注者は、契約後速やかに、建設キャリアアップシステムの活用を希望するか否かを、発注者へ通知し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。

３　建設キャリアアップシステムの履行状況を確認できた場合は、工事成績評定の考査項目「創意工夫」において、加点対象となる。

第７条（ウィークリースタンスの実施）

本工事は、ウィークリースタンスの対象である。

実施に当たっては、「京都市建設局ウィークリースタンス実施要領」に基づき、受発注者相互に協力し、以下の項目について取り組むこととする。

⑴　休日明け日（月曜日等）は依頼の期限日としない。

⑵　休前日（金曜日等）に新たな依頼をしない。

⑶　勤務時間外に書類作成等の依頼をしない。

⑷　昼休みや勤務時間外の打合せを行わない。

⑸　作業内容に見合った作業期間を確保する。（適正な期限日を設定する。）

⑹　打合せは Web 会議（ビデオ会議機能）も活用する。

なお、工事の特性を踏まえ、災害等の緊急的な対応、第三者等の要求に伴う対応及び関係機関等との協議による休日又は夜間作業等により、取組が実施できない場合の対処方法（依頼や期限に関する特例、代休、振替休日の措置等）については、受発注者で確認し、共有する。

第８条（前払金）

前払金は、請負代金の４０％以内とし、中間前払金は、同様に２０％以内とする。なお、前払金保証（中間前払金保証を含む。）について、電子証書の提出を可能とする。

※　京都市入札情報館ホームページ「契約保証及び前払金保証に係る保証証書の電子化への対応について」参照（https://www2.city.kyoto.lg.jp/rizai/chodo/info/pdf/2023/shoushodenshika.pdf）

現場条件に関する事項

第１条（現場条件）

本工事の施工に当たっては、下記の現場条件等に留意すること。

1　本工事は和田橋の老朽化修繕及び耐震補強を行うものであり、工期内に工事が完了するよう、適切な工程管理を行う必要があるため、工事着手前に監督職員へ実施工程を提出し、了承を得てから施工すること。

2　交通規制をする際は、具体的な交通規制図を作成し、交通管理者及び地元関係者の理解を得ること。

第２条（施工時間）

施工時間は、下記工種以外は昼間施工とする。ただし、交通管理者や地元関係者と協議の結果、施工時間に変更が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

工種	種別	細別	標準作業時間	備考
橋梁付属物工	伸縮継手工	舗装版切断他	21時00分～6時00分	

第３条（工程）

本工事における河川内施工は河川非出水期間（10/16～6/15）を原則とする。なお、本期間を超過する河川内施工については一切認めず、工期内で工事が完了しなかった場合、次期非出水期まで工期延期するか、または工期延期せずに工事内容の減額変更を行うものとする。

第４条（工事規制）

1　本工事施工箇所は、京都市道路工事調整会規約施行細則第１７条に掲げる工事規制のうち、次の各号の規制種別に係る規制路線及び地域内であることから、同条に基づく規制期間及び規制内容を遵守しなければならない。なお、規制範囲は歩車道を含めた全幅とする。

京都市道路工事調整会規約施行細則

https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000003649.html

(1) 年末年始規制

規制種別	規制路線及び地域	規制期間	規制内容
年末年始規制	バス路線	１２月２０日～１月５日	規制期間中は、新たな工事に着手し、又は工事区域を拡大してはならない。ただし、道路の仮復旧等、一般交通に開放するための工事はこの限りでない。

第５条（交通誘導警備員）

1　交通誘導警備員については、下表のとおり計上しているが、道路管理者及び所轄警察署等の打合せの結果、又は条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議す

るものとし、設計変更の対象とする。

配 置 場 所	交通誘導警備員 （1日当たりの編成人数）	編　　成	昼間・夜間・ 24時間の別	交替要員 の有無
和田橋付近	1　名	交通誘導警備員Ｂ　1名	昼　間	無
〃	3　名	交通誘導警備員Ｂ　3名	夜　間	無

3　監督職員の確認に関する事項

第１条（材料確認）

受注者は、次表の材料・資材・製品について、監督職員が臨場のうえ、材料確認を受けるものとする。また、あらかじめ施工計画書に材料等の名称・規格等を記載すること。

受注者は、監督職員が材料確認のために臨場した際、当該材料等の製造者が発行する品質を証明する資料（見本を含む）との照合、搬入された材料等の外観（角欠け、ひび割れ等）、形状、寸法及び数量等の確認を受けなければならない。

ただし、監督職員の確認が机上となる場合、受注者は、当該材料等の外観、形状、寸法（幅、長さ、高さ）及び搬入数量等が判別できる写真記録等の資料（納品書、納品伝票も可）を監督職員に提出し、その確認を受けなければならない。

なお、受注者は監督職員の確認を得ずに、当該材料等を使用して工事を実施してはならない。

土木工事施工管理基準「品質管理基準及び規格値」に基づき実施する製品及び材料

材 料･製 品	備　考
アスファルト合材	「品質管理基準及び規格値」 （区分・項目・方法・頻度）

監督職員の指定に基づき実施する材料・資材及び製品

（「品質管理基準及び規格値」に基づき実施する製品及び材料以外）

工種･種別等	細　別	材料・資材・製品
伸縮継ぎ手工	遊間部止水	止水材
排水施設工	水切り設置	水切り材
	排水管設置	排水管、取付金具
支承防錆工	支承防錆	プライマー、防錆材
ひび割れ補修工	低圧注入工法	シール材、注入材、注入器具
断面修復工	左官工法	防錆材、プライマー、ポリマーセメントモルタル
断面修復工 沓座拡幅工 横変位拘束構造工 乾式吹付耐震補強工	鉄筋工	SD345　D10～D25
横変位拘束構造工	緩衝材設置	緩衝材
乾式吹付耐震補強工	乾式吹付	ポリマーセメントモルタル
	表面保護	プライマー、パテ、中塗り・上塗り塗料

第２条（受注者の臨場）

監督職員が行う段階確認においては、主任技術者（又は監理技術者、或いは監理技術者補佐）又は現場代理人、若しくは、予め監督職員の承諾を得た者が臨場のうえ、確認を受けなければならない。

第３条（段階確認）

受注者は、共通仕様書（３－１－１－４）の「表３－１－１段階確認一覧表」に示す各種別、「品質管理基準及び規格値」による段階確認項目及び次表の工種・種別等の施工段階において、監督職員が臨場のうえ段階確認を受けるものとする。また、あらかじめ施工計画書に確認内容を記載すること。

ただし、監督職員による確認が机上となる場合、受注者は、施工状況、出来形、品質、不可視部分等の判別ができる施工管理記録（出来形成果表、設計図面との対比図、品質管理記録等）と写真等の資料を監督職員に提出し、その確認を受けなければならない。

なお、受注者は監督職員の確認を得ずに、当該工種以降の作業を実施してはならない。

「共通仕様書（３－１－１－４）の「表３－１－１段階確認一覧表」に基づき実施する段階確認

工種-種別等	細　別	確　　認　　時　　期
断面修復工 沓座拡幅工 横変位拘束構造工 乾式吹付耐震補強工	鉄筋工	鉄筋組立て完了時

監督職員の指定に基づき実施する段階確認（「品質管理基準及び規格値」による段階確認項目含む）

（「共通仕様書（３－１－１－４）の「表３－１－１段階確認一覧表」に基づき実施する段階確認以外」

工種-種別等	細　別	確　　認　　項　　目
ひび割れ補修工	低圧注入工法	施工数量（注入前） 注入完了後の状況
断面修復工	左官工法	施工数量（はつり前） 劣化コンクリート除去状況、防錆処理状態、施工完了後の状況
沓座拡幅工 横変位拘束構造工	アンカー筋挿入	削孔完了時 アンカー定着時
乾式吹付耐震補強工	下地処理	下地処理完了時
	アンカー削孔	削孔完了時
	主筋溶接	ガス圧接前、完了時
	帯筋固定	フレア溶接前、完了時
	乾式吹付	吹付時、完了時
	表面保護	表面保護完了時

第４条（立会確認）

受注者は、次表に示す内容について、監督職員と現地で立会を行い、確認するものとし、監督職員が確認するまでは次の作業に進んではならない。

項　　目	確　認　方　法・目　的　等
保安施設設置状況	工事による事故防止のため、監督職員と立会確認をする。（ただし、立会確認書は必要としない。）

ダンプトラックの過積載状況確認	ダンプトラックによる過積載防止のため、監督職員と立会確認をする。(ただし、立会確認書は必要としない。)
企業者の地下埋設物・橋梁添架物確認	工事によって企業者等の地下埋設物に悪影響が出ないようにするため、受注者が企業者及び監督職員と立会し、地下埋設物の位置、深さ及び幅等について確認をする。確認方法は、試掘又は各種探知器による。

第5条(品質管理試験)

本工事の施工に伴う品質管理試験のうち、土木工事施工管理基準(品質管理基準及び規格値)に記載がない試験項目等については、次表のとおりとする。

工種	品目･規格等	試験項目	規格値、 試験時期･頻度 等	備　考
断面修復工	ポリマーセメントモルタル	コンクリートとの付着性	1.5N/mm^{2}以上、施工日毎	
		圧縮強度試験	24N/mm^{2}以上、施工日毎	σ7、σ28 各3本
		フロー試験	使用材料による管理値、施工日毎	
		温度、湿度、表面水量の計測	使用材料による管理値、施工日毎	
乾式吹付耐震補強工	ポリマーセメントモルタル	コンクリートとの付着性	1.5N/mm^{2}以上、施工日毎	
		圧縮強度試験	30N/mm^{2}以上、施工日毎	σ7、σ28 各3本
		フロー試験	使用材料による管理値、施工日毎	
		温度、湿度、表面水量の計測	使用材料による管理値、施工日毎	

4　建設副産物に関する事項

第１条（建設副産物の適正処理）

１　建設廃棄物が発生する場合の対応

本工事の施工により発生する建設廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の許可を受けた施設へ搬出するものとする。

なお、下表は積算上の条件明示であることから施設を指定するものではなく、監督職員の承諾を得て搬出先の変更を行うことができるが、原則として設計変更の対象としない。

また、産業廃棄物が発生する場合は「京都市産業廃棄物の不適正な処理の防止等に関する条例」（最終改正平成２３年４月１日）を遵守すること。

特に、マニフェストを発行して産業廃棄物が適正に処理されたことを確認すること。このとき、受注者が排出業者であることとして保管の義務のあるＡ、Ｂ２、Ｄ、Ｅ票については、その原本を監督職員へ提示すること。

＜産業廃棄物＞

建設副産物	受入場所	備　　考
コンクリート塊 （無筋）	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 14 条第 6 項の許可を受けた施設 京都市左京区岩倉幡枝町 1114 番地	設計運搬距離 Ｌ＝７．６km
ｱｽﾌｧﾙﾄ塊 （掘削）	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 14 条第 6 項の許可を受けた施設 宇治市槇島町二十四 10 番 1､9 番 1､8 番､3 番	設計運搬距離 Ｌ＝２８.２km
廃プラスチック類	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 14 条第 6 項の許可を受けた施設 京都市伏見区横大路千両松町 78	設計運搬距離 Ｌ＝２６.５km

２　舗装切断時等において発生する濁水及び粉塵

受注者は、舗装切断時等において発生する濁水を回収し、産業廃棄物（汚泥）として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理しなければならない。

また、受注者は、濁水が生じない工法（空冷式等）を採用した場合も、濁水と同様に、吸引する装置の併用など、粉塵飛散防止対策を実施するとともに、収集した粉塵については、産業廃棄物として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理しなければならない。

当初設計には濁水及び粉塵の収集運搬及び処分に掛かる費用は計上していない。濁水処理費等が必要な場合は、設計変更の対象とする。

３　建設発生土が発生する場合の対応（指定地処分）

受入地が発行する書類、伝票などの写しを監督職員に随時提出するとともに、その原本との照合による確認を検査時までに監督職員に受けるものとする。

なお、建設発生土の搬出に当たり、仮置きが必要な場合は、沿道環境に配慮した搬出計画を立てるものとし、書面等により事前に監督職員の確認を受けること。

原則、下表に示す受入先へ搬出するものとするが、土質性状や搬入時期等により搬出できない場合は、監督職員と協議のうえ、その指示によるものとする。

ただし、実施日において、公共工事間で流用可能な場合は、工事間流用を最優先するものとし、設計変更の対象とする。

＜建設発生土＞

建設副産物	受入場所	備　　考
建設発生土	（指定地処分）　（株）Two-Seam 京都市左京区大原野村町 432-1	設計運搬距離 Ｌ＝１.９km

本工事では土壌調査費等を計上していないが、建設発生土について、以下の事項のいずれかに該当する場合は土壌調査が必要となる。その場合は、設計変更の対象とする。

⑴　指定している受入場所がある地方公共団体の関係法令に基づく土地の埋立等の許可を得た事業者である場合

⑵　本工事の土砂等の性状（色、臭い等）や廃棄物の混入等の状況が埋立基準に適合しないおそれがある場合

⑶　上記の⑴⑵以外に土壌調査が必要となった場合

なお、土壌調査を実施することとなる場合は、建設発生土の搬出前に土壌調査を実施し、以下の資料を監督職員に提出すること。

⑴　土壌分析結果証明書（計量法第１２２条第１項の規定により登録された計量士のうち、濃度に係る計量士が発行した土壌の分析結果を証する書類（測定方法を明示したもの））

⑵　⑴の試料を採取した地点を示す図面及び当該地点の写真

4　建設発生土の受入地の変更

土質性状や搬入時期等により指定する受入地に搬出ができない場合、監督職員は京都市土木積算システム設計単価第５編及び公共物ＧＩＳに掲載している他の施設の中から積算上の２番目以降の受入地（以下、「積算受入地」という。）を順次指定し、受注者は搬出の可否を確認するものとする。

積算受入地への建設発生土の搬出について、監督職員と協議のうえ決定するものとし、設計変更の対象とする。

なお、受注者は、積算受入地に代えて、京都市土木積算システム設計単価第５編及び公共物ＧＩＳに掲載している他の施設、又は廃棄物の処理及び清掃に関する法律の許可を受けた施設の中から別の受入地（以下、「提案受入地」という。）を提案することができる。

提案受入地への建設発生土の搬出が適正であると認められる場合はこれを妨げないが、設計変更の対象としない。また、提案受入地での処分に掛かる費用が、積算受入地での処分に掛かる費用を下回る場合は、減額の設計変更を行うものとする。

5　スクラップについて

本工事の施工により発生するスクラップは、下表の条件で積算している。

なお、搬出先は必要な許可を有するものとし、その証明書の写し（搬出先を変更したときのみ）

と処分量を明記した証明書（受入確認書等）を監督職員に提出すること。

建設副産物	受入場所	備　　考
スクラップ （ヘビーH1）	京都市南区上鳥羽鉾立町４番	設計運搬距離 Ｌ＝２０.９km

第２条（特定建設資材の分別解体等及び再資源化等）

⑴　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(最終改定令和７年６月１日)(以下「建設リサイクル法」という。)に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等及び再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「６　解体工事に要する費用等」に定める事項は、契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上明示した以下の事項と別の方法であった場合でも設計変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

分別解体等の方法

	工　　程	作業内容	分別解体等の方法
工程ごとの作業内容及び解体方法	①仮設	仮設工事 ■有　□無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ■有　□無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	③基礎工(杭基礎等)	基礎工事 □有　■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ■有　□無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ■有　□無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	⑥その他(　　)	その他の工事 □有　■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用

※　特定建設資材廃棄物を排出する場合、再資源化施設等の所在地については、本特記仕様書に示す「建設副産物の適正処理について」に記載のとおりとする。

⑵　受注者は、特定建設資材の分別解体等及び再生資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第１８条に基づき、以下の事項を別に定める１８条様式に記載し、監督職員に報告すること。

・再資源化等が完了した年月日

・再資源化等をした施設の名称及び所在地

・再資源化等に要した費用

なお、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を提出した場合、１８条に基づく報告を省略することができるものとする。

5　その他事項

第１条（工事書類の提出）

１　本工事における検査書類については工期末または検査予定日の２週間前までに提出する。

２　請負者は、工事の進捗に応じて、出来形数量を算出し、その結果を監督職員の指示した期日までに提出するものとする。

３　出来形数量は、土木工事数量算出要領（案）及び設計図書に従って算出し、「土木工事施工管理基準及び規格値」の規定に基づき、関係書類を提出しなければならない。また、**設計変更の対象となる工種がある場合は、原則として、出来形数量にかかる資料を工期の 1.5 カ月前までに監督職員に提出すること。**工程の影響により、資料の提出が遅れる場合は、その旨を監督員に報告し、提出期限及び資料内容は監督員の指示に従うこと。

４　本工事の完成図（出来形図）については、正確詳細に作成すること。

５　完成図は、出来形測量の設計値を表示するものとする。ただし、実寸寸法が土木工事施工管理基準及び規格値の範囲内であれば、設計寸法を記入し、範囲外の場合は実寸寸法を記入するものとする。また、図面については、CAD による製図とし、その他のデータと併せて電子媒体及び紙媒体により、提出するものとする。なお、提出に際して、必ずウイルスチェックを行うものとする。

第２条（受注者希望型におけるＩＣＴ活用工事の試行）

１　本工事は、「京都市建設局ＩＣＴ活用工事試行方針（案）」（令和７年８月）（以下「試行方針」という。）及び「京都市建設局ＩＣＴ活用工事試行要領（案）」（令和７年８月）（以下「試行要領」という。）の内容に従いＩＣＴ活用工事を試行できる。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「高度情報化」参照
(https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000290097.html)

２　試行の対象工種は「試行方針」に定めた工種とし、「試行要領」の対象工種の詳細に基づき、ＩＣＴ活用工事を試行できる。

３　受注者が試行を希望する場合、契約後施工計画書の提出までに、受注者はＩＣＴ活用の効果、具体的な工事内容・数量及び対象範囲について、発注者へ提案、協議を行うこと。発注者と協議が整った施工プロセス①～⑤の全て又は何れかの段階で、ＩＣＴ施工技術を活用できる。

なお、試行の対象工種が土工、舗装工、舗装工（修繕工）の場合は、施工プロセス①、②、③又は②、④、⑤を含む３つ以上の施工プロセスの活用を基本とし、その他のプロセスを含め協議により選定できる。

①　３次元起工測量
②　３次元設計データ作成
③　ＩＣＴ建設機械による施工
④　３次元出来形管理等の施工管理
⑤　３次元データの納品

４　ＩＣＴ活用工事の費用については、当初は計上せず、発注者との協議が整った各施工プロセスの段階を設計変更で必要な経費を計上する。受注者は設計変更に必要となる見積書を提出すること。

５　「試行要領」により有効に試行したことが認められた場合は、工事成績の「創意工夫」及び「工事特性」の項目で加点評価する。ただし、①３次元起工測量の１プロセスのみの活用は除く。

第３条（情報共有システムの利用）

１　本工事は、情報共有システム（以下「システム」という。）の利用対象とする。

システムの利用に当たっては、「京都市建設局情報共有システム活用ガイドライン　（令和６年３月）（※）」（以下「ガイドライン」という。）を遵守するものとし、ガイドラインの内容を十分に確認したうえで事前協議を行うこと。

２　利用するシステムは、ガイドラインで定める要件を満たすシステムの中から、受注者が選定すること。

３　システムの利用に係る費用は共通仮設費率分に含まれており、システム提供者との契約や利用に係る手続等は受注者が行うものとする。

４　システムで発議・提出・受理などの処理を行った工事帳票は、「京都市建設局電子納品実施要領」（以下「要領」という。）に基づき作成された仕様の電子データで出力し納品すること。

なお、要領は適宜改正されることから、適宜、京都市情報館を確認すること。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」参照
(https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000280681.html)

第４条（受注者希望型における遠隔臨場の実施）

本工事は受注者の希望により遠隔臨場を行うものとする。

１　目的

本工事は、「建設現場の遠隔臨場に関する実施要領（案）」（令和５年３月）及び「建設現場における遠隔臨場に関する監督・検査実施要領（案）」（令和５年３月）の内容に従い実施するものとする。

２　実施内容

（１）　「段階確認」、「材料確認」及び「立会」の実施

ア　受注者が動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）により撮影する映像と音声を監督職員へWeb会議システム等を使用し、双方向の通信により会話しながら確認する。実施内容については、受発注者間の協議により決定するものとする。

イ　遠隔臨場に使用する動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）の資機材は受注者が準備するものとする。ウェアラブルカメラ等の資機材は、使用製品を限定するものではなく、一般的なAndroidやi-Phone等のモバイル端末を使用することも可能である。ただし、監督職員が使用するパソコン等の機器・ネットワーク環境に適合する資機材を使用するものとし、資機材の選定に当たっては監督職員から承諾を得ること。

なお、動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）の使用は、「段階確認」、「材料確認」及び「立会」だけではなく、現場不一致、事故などの報告時等でも活用効果が期待されることから、受注者の創意工夫等、自発的に実施する行為を妨げるものではない。

（２）　効果の検証

遠隔臨場を通じた効果の検証及び課題の抽出に関するアンケート調査を実施する場合は、調査に協力するものとする。詳細は、監督職員の指示による。

（３）　費用

遠隔臨場の実施に掛かる費用については、積上げ計上していないが、「建設現場の遠隔臨場に関する実施要領（案）」（令和５年３月）の内容に従い、遠隔臨場の実施に要する費用を設計変更

の対象とする。

なお、遠隔臨場の実施方法については、施工計画書提出までの協議において提案するものとする。また、受注者はその費用について見積書を提出するものとする。

（４）　成績評定

遠隔臨場を実施した工事の成績評定は、考査項目「創意工夫」において、１点の加点とする。

第５条（橋梁補修工）

１　ひび割れ補修工

(1)　品質規格

ひびわれ注入材はエポキシ樹脂系材料を標準とし、次表を満足するものでなければならない。注入材の規格は「２種」を標準とし、ひびわれ進行レベルに応じて、適宜選定し、監督員の承諾を得るものとする。

エポキシ樹脂系ひびわれ注入材の品質規格

項目			単位	１種	２種	３種	試験方法
ひびわれ進行区分			－	進行度Ａ	進行度Ｂ	進行度Ｃ	－
ひびわれ幅			mm	0.2～5.0	0.2～5.0	0.2～5.0	－
未硬化の注入材	粘度（×10^{-3}）※		Pa・S	1､000以下	－	1、000 以下	JIS K 6833
	チキソトロピック係数※注１）		－	－	4.0±1	－	JIS K 6833
	可使時間※注２）		min	30 以上	30 以上	30 以上	温度上昇法注３）
	収縮率		%	3.0 以下	3.0 以下	3.0 以下	JIS A 6024
硬化した注入材	伸び率		%	－	50 以上	100 以上	JIS K 7161 JIS K 7162
	モルタル付着強さ	乾燥面	N/mm2	6 以上	6 以上	6 以上	JIS A 6024
		湿潤面	N/mm2	3 以上	3 以上	3 以上	JIS A 6024
	付着力耐久性保持率		%	60 以上	60 以上	60 以上	JIS A 6024

ひびわれ進行区分

進行度Ａ：日変化または温度変化によるひびわれの挙動および構造に起因するひび割れの発生を対象とし、異常なひびわれ幅の進行がないもの。

進行度Ｂ：完全にひびわれの進行が止まった保証が得られない場合。

進行度Ｃ：ひびわれ幅が増加している場合。

注１）チキソトロピック係数とは液状試料の揺変性の程度を表す。試験方法は JIS K 6833 を準用し、同一ローターでの 2rpm における粘度と 20rpm における粘度の比をチキソトロピック係数とする。

注２）機械式注入工法の場合は、可使時間の規定は適用しない。

注３）温度上昇法とは、混合物の試料 300g を 500 ccのポリ容器に採取し、試料の中央部に温度計または熱電対温度計を設置し、一定時間ごとに試料の発熱温度を測定する。測定開始時間は混合開始からとする。発熱温度が急激に立ち上がる試料は、その立ち上がり時間の 70%を可使時間とする。発熱温度の急激な立ち上がりのない試料は、最高発熱温度到達時間の 50%を可使時間とする。

※　これらの項目については、施工条件等を勘案の上、必ずしも基準値を満足する必要がないも

のと判断される場合には、参考値として取り扱うことができるものとする。

(2)　施工

① ひびわれ注入材の取り扱いに際しては安全対策に注意すること。材料の種類によっては溶剤を含むものがあり、火気に対する安全・衛生（換気等）に注意する。エポキシ樹脂等科学反応形の材料には皮膚への刺激等があるので、保護具を使用すること。

② ひびわれ注入材の保管は直射日光を避け冷暗所で行うこと。

③ 施工時の温度により可使時間が変化するので十分注意すること。可使時間を過ぎた材料は使用してはならない。

④ 二液タイプの材料は、主剤と硬化剤の適正な混合量を守り混合攪拌を正しく行うこと。一度混合した材料は残らないよう使い切り、混合する前の使い残したものは密閉して保管する。

⑤ ひびわれ注入材が所定の強度を発現するまで、雨水の進入防止、適正な温度管理、衝撃の防止等、適正な養生を行なわなければならない。

⑥ 施工中に雨のかかる場所での作業は、中止するかシートをかけ養生して行うこと。

⑦ ひびわれ注入材は原則として５～３０℃の範囲内で使用すること。気温が低下すると硬化が著しく遅くなるので（常温で１～２日養生)、５℃以下では必要温度を確保するよう適切な処置を行い施工しなければならない。

⑧ コンクリート表面にレイタンス、塵埃、油脂類、塩分等が付着し、脆弱部があると、ひびわれシール材の接着性能に悪影響を及ぼすことになるため、これらの有害物は完全に除去しなければならない。

⑨ コンクリート表面が濡れて、湿っている場合には、ひびわれシール材の接着性能に悪影響を及ぼすことになるため、コンクリート表面の含水率は高周波水分計で８％以下であることを確認しなければならない。

⑩ 材料を使用する前に、その種類や配合が仕様書を満足していることを確認しなければならない。

⑪ 材料の使用量は、空き缶数量検査等により標準使用量を満足しなければならない。

⑫ 工程ごとに使用した材料の所定の硬化（固化）状況を確認した後でなければ、次の工程に移ってはならない。

2　断面修復工

(1)　品質規格

断面修復材は次表を満足するものでなければならない。

左官工法による断面修復材の品質規格

試験項目	試験体の履歴条件	基準値	試験方法
硬化時間　※	－	固化時間は１時間以上であること。	JIS R5201
断面修復材の外観（塗装なし）	温冷繰り返し試験後	均一でわれ、はがれ、ふくれのないこと。	JIS A6909
硬化収縮性		硬化収縮率は 0.05%以下であること。また、硬化に伴う発熱による反りかえりがないこと。	JIS A1129-3
熱膨張性	硬化収縮試験後	断面修復材の熱膨張係数は、2.0×10^{-5}/℃以下であること。	JIS K6911
ｺﾝｸﾘｰﾄとの付着性	湿潤時	コンクリートと断面修復材との付着強度は 1．5N/mm^2 以上であること。	JIS A6909
	耐アルカリ試験後		
	温冷繰り返し試験後		

塗装塗膜との付着性	温冷繰り返し試験後	塗膜と断面修復材との付着強度は、1．0N/mm²以上であること。	
圧縮強度	－	強度 24N/ mm²以上であること。	JIS R5201

※　この条項については、施工条件を勘案の上、必ずしも基準値を満足する必要がないものと判断される場合には、参考値として取り扱うことができるものとする。

(2)　施工

①　モルタル工

使用する材料は、施工時の天候、温度、湿度、修復面の状態、塗り間隔等に適したものでなければならない。

②　コンクリート表面にレイタンス、塵埃、油脂類、塩分等が付着していたり、脆弱部があると、プライマーの接着性能に悪影響を及ぼすことが多いため、これらの有害物は完全に除去しなければならない。

③　レイタンスや付着塩分および脆弱部の除去は、一般にディスクサンダーやサンドブラスト等を使用して行い、塵埃の除去にはコンプレッサーで清掃するのが効率的である。

④　油脂類の除去はシンナーで拭き取ることが一般的である。

⑤　コンクリート表面が濡れていたり、湿っている場合には、プライマーの接着性能に悪影響を及ぼすことが多いため、コンクリート表面の含水率は高周波水分計で８％以下であることを確認しなければならない。

⑥　コンクリートの表面温度が４０℃以上であると、表面に塗布した材料が発泡したり、変質したり悪影響を及ぼすことが多いため、４０℃以上の場合は作業を中止するか、日光を遮蔽するなどして４０℃以下になってからでなければ作業してはならない。

⑦　材料を使用する前に、その種類や配合が仕様書を満足していることを確認しなければならない。

⑧　反応硬化（固化）する材料で、可使時間（固化時間または凝固開始時間）を超えた材料は使用してはならない。

⑨　材料の使用量は、空き缶数量検査等により標準使用量を満足しなければならない。

⑩　工程ごとに使用した材料の所定の硬化（固化）状況を確認した後でなければ、次の工程に移ってはならない。

⑪　断面修復部においては、ハツリ端部の形状がフェザーエッジとならないよう 10 ㎜程度のカッター目地を入れた後にハツリ作業を行うものとする。

3　鉄筋防錆材

(1)　品質規格

防錆処理材の規格は次表を満足するものでなければならない。

要求性能	試　験　項　目		基準値	試験方法
防錆性	防せい性試験	処理部	防せい率　50%以上	鉄筋コンクリート補修用防せい材の品質基準（案）[注1]を標準
		未処理部	防せい率　－10%以上	
鉄筋との付着性	鉄筋に対する付着強さ		7.8N/mm²以上	
コンクリートとの付着性	耐アルカリ性		塗膜に異常が認められないこと	

注１）　日本建築学会　鉄筋コンクリート造建築物の耐久性調査・診断および補修指針（案）・同解説付 1.3。

(2)　施工

ワイヤーブラシやサンドブラスト等で錆落としをした鉄筋は発錆しやすい状態にあるため、錆落とし後２時間以内を目途に鉄筋防錆材を塗布しなければならない。

また、使用する鉄筋防錆剤に適した使用方法で施工し、均一に塗布しなければならない。

第６条（沓座拡幅工、横変位拘束構造工）

１　（アンカー筋挿入）

１－１　施工

（１）アンカーボルトの施工を行う場合は、構造物施工管理要領（東日本高速道路株式会社・中日本高速道路株式会社・西日本高速道路株式会社）に従い施工すること。

（２）注入材については、エポキシ系樹脂を標準とする。使用の際は必ず監督職員の承諾を得て使用すること。

（３）エポキシ系樹脂は、下記の表に試験項目と規格値に適合する試験成績表を１ロット毎に提出しなければならない。

注入用エポキシ系樹脂の規格値

試験項目	試験方法	試験条件	規格値
比重	JIS K 7112	23℃	1.2±0.2
圧縮降伏強度	JSCE K 541	23℃（7 日養生）	50N/mm2 以上
引張強度	JIS K 7161	〃	20N/mm2 以上
曲げ強度	JSCE K 541	〃	40N/mm2 以上
引張せん断付着強度	JIS K 6850	〃	10N/mm2 以上
衝撃強度	JIS K 7111-1	〃	1.5kJ/m2 以上
圧縮弾性係数	JIS K 7181	〃	1000N/mm2 以上
硬度	JIS K 7215	〃	80HD 以上

※工事材料承諾願には、上記の規格試験値の他、粘度、可使時間、硬化時間を記載しなければならない。

（４）あと施工アンカーの施工計画書には下記の項目を記載すること。

①使用材料　②施工手順　③穿孔機械の緒元　④穿孔箇所　⑤穿孔径及び穿孔長の確認方法　⑥穿孔後の孔内の清掃方法　⑦接着剤の充填方法　⑧施工時の気温　⑨養生方法　⑩品質管理試験　⑪安全衛生管理

（５）穿孔に際しては、既設構造物の鉄筋に損傷を与えないように十分注意すること。

（６）あと施工アンカーの施工は、（社）日本建築後施工アンカー協会の認定する作業資格認定者のもとで行わなければならない。

１－２　基準試験

（１）基準試験は、使用する材料及び施工方法により、アンカーが所定の品質を満足するかを確認することを目的に、施工前に行う試験である。

（２）基準試験の実施時期は、本施工開始前とする。また、試験頻度は、同一材料、同種の施工条件について１回とする。

（３）試験１回につき３本以上について引張試験（アンカーの引抜き試験）を行う。

試験結果の判定は、試験数量全てが、

（アンカーの引抜き耐力）≧（σST×公称断面積）

の場合に合格する。

なお、σST は原則として以下のとおりとする。

1）設計上アンカー鉄筋の降伏強度の以上を期待している場合

σST：アンカー鉄筋の降伏強度の公称値

2）その他の場合

σST：アンカー鉄筋の許容応力度

（4）試験は施工対象構造物において実施し、本施工に影響のない箇所で行うことを標準とする。

（5） 判定に適合しない場合は、使用材料・施工方法の変更等の対策を講じ、再度基準試験を実施し、合格しなければならない。

1－3　日常管理試験

（1）日常管理試験は、施工されたアンカーが所定の品質を満足するかを確認する為に、アンカーの施工日毎に目視、打検などにより全数、および抜き取りでアンカーボルト長さ試験を実施するものである。

（2）確認項目は以下のとおりとする

①施工条件及び施工方法が、施工計画及び基準試験と合致していること

②穿孔径及び穿孔長が設計図書どおりであること

③穿孔後の孔内清掃が十分であること

④接着剤の充填が十分であること

⑤ ハンマー等で打検を行いアンカーが十分定着されていること。また、所定の寸法であること。

⑥アンカーボルト長さ試験による測定値が、設計長の 98%以上であること。

⑥ その他監督職員の指示する事項

第 7 条（橋脚巻立て工）

1　一般事項

請負者は、工事に先立ち、現地を詳細に把握するために現地調査を行い、補強を実施しようとする橋脚及び基礎について、形状や添架物、近接する地下構造物等の状況を把握するとともに、影響を与えないように施工しなければならない。

⑴ 鉄筋定着の削孔位置

請負者は、鉄筋を既設橋脚に定着させるための削孔を行う場合には、鉄筋位置を確認し、損傷を与えないように施工しなければならない。

⑶ 表面処理

請負者は、既設橋脚の巻立て部分を、入念に表面処理しなければならない。

⑶ 不良部分が著しい場合の処置

請負者は、既設コンクリート表面の劣化等の不良部分が著しい場合は、事前に設計図書に関して監督職員と協議しなければならない。

2　鉄筋フレアー溶接継手

⑴ 材料

溶接棒は、JIS D 5016（低水素系）棒径 φ3.2mm または 4.0mm のものを使用する。

⑵ 施工

ア 溶接環境

（ア） 降雨、降雪及び強風時には作業を行ってはならない。ただし、完全な作業が出来るように遮閉した場合はこの限りではない。

（イ） 気温が 0℃以下の場合は、施工を中止するか、予熱処理を行い施工するものとする。

イ 溶接一般

（ア） 継手構造は下図のとおりとし、まわし溶接は行わない。

〔設計長〕

鉄筋径（呼び径）D　　溶接長 L=10D

溶接ビート幅 S=0.5D　　のど厚 a=0.39D-3 （10mm＜D≦22mm の場合）

（イ）溶接作業に先立ち、ごみ、浮き錆、油、セメント、水滴等の付着物はワイヤーブラシ、火炎等で取り除く。

（ウ）鉄筋は結束線により、緊結しておかなければならない。

（エ）溶接中及び冷却中には鉄筋に衝撃や振動を与えてはならない。また、溶接箇所を雨水等で急冷してはならない。

ウ 溶接作業

（ア）溶接作業員は、JIS Z 3801 と同等以上の有資格者でなければならない。

（イ）溶接作業は、上向きで行ってはならない。

（ウ）溶接は多層盛とし、第 1 層目は溶接棒 ϕ3.2mm を使用することを原則とするが、第 2 層目からは ϕ4.0mm を使用してもよい。

(エ)第 1 層目の溶接はストレート溶接を基本とし､過度なウィービングを行ってはならない。

（オ）次層の溶接を行う前に、ビート面のスラグやスパッタ等を取り除き、清掃しなければならない。

⑶ 溶接施工基準試験

溶接施工基準試験は、溶接作業着手前に作業手順および品質の確認を目的として、監督員の立会のもと実施する。

ア 試験頻度

（ア）試験片は、１施工単位あたり（溶接作業員１人あたり、帯鉄筋の径ごと）３本とする。

（イ）試験頻度は 1 施工単位あたり、外観及び形状寸法試験については全数（３本）行うものとし、その後、引張試験は２本、断面マクロ試験は１本行う。

イ 外観および形状寸法試験

（ア）目視により、ブローホール、ピット、アンダーカット等の欠陥がないことを確認する。

（イ）スケール等を用いて、溶接長（L）およびビート幅（S）が設計長以上確保されていることを確認する。

ウ 引張試験

（ア）引張試験は、JIS Z 2241（金属材料引張試験方法）により行うものとする。

（イ）引張強さは、JIS Z 3112（鉄筋コンクリート用棒鋼）に規定する母材の引張強さ以上であり、破断位置は溶接箇所以外でなければならない。

エ 溶接マクロ試験

（ア）断面マクロ試験は、JIS G 0553（鋼のマクロ組織試験方法）に準じて行うものとする。

（イ）判定は、「イ」と同様に、目視によりブローホール、ピット、アンダーカット等の欠陥がないことを確認する。

（ウ）スケール等を用いて、ビート幅（S）およびのど厚（a）が設計長以上確保されていることを確認する。

⑷ 日常管理試験

日常管理試験は、溶接作業完了後に品質の確認を目的として、監督員の立会のもと実施する。

ア 外観及び形状寸法試験

（ア）「⑶ イ」に従い、全数実施するものとする。

（イ）溶接長（L）およびビート幅（S）については、「⑶ イ」に従い、溶接箇所３０箇所に１箇所、実施するものとする。

イ 引張試験

（ア）引張試験は「⑶ ウ」に従い実施するものとする。

（イ）試験片は監督員の指示に従い、１橋脚に１箇所、溶接箇所を抜き取るものとする。なお、試験片を抜き取った箇所は新たに同径の帯鉄筋を継ぎ足して再溶接を行うものとする。

ウ 断面寸法試験

（ア）断面寸法試験は「イ」引張試験実施後の試験片を用いて行うものとする。

（イ）溶接箇所をカッター等を用いて切断し、スケール等を用いて、ビート幅（S）およびのど厚（a）が設計長以上確保されていることを確認する。

エ 不合格箇所の処置

（ア）外観及び形状寸法試験の結果、不合格と判定された箇所については、補修溶接を行うか、継手部を切断し、新たに帯鉄筋を継ぎ足して再溶接を行う。なお、補修溶接を行う場合には、50℃程度の予熱処理を行い急冷しないようにする。

（イ）引張試験及び断面寸法試験により、いずれか一方が不合格と判定された場合には、再度１橋脚につき３箇所の抜き取り試験を実施する。再試験の結果、全数が合格しない場合には、再び３箇所づつ抜取り試験（再々試験）を実施するものとする。再々試験を実施しても合格しない場合には、監督員の指示に従い溶接条件の変更等対策を講じて再施工を行うものとする。

第８条（工事の徹底周知）

1 請負者は、工事着手２週間前を目途として工事区間周辺に工事予告看板を設置するとともに、「工事のお知らせ」等のチラシを配布し、関係機関・周辺住民等に工期、通行止め等規制の期間及び現場責任者氏名並びに連絡先等の周知を図らなければならない。

2 請負者は、夜間工事又は通行規制等（以下「夜間工事等」という。）を行う場合及び必要がある場合には、事前に監督職員の承諾を得ること。また、着手前に「夜間工事等のお知らせ」等のチラシを配布し、関係機関・周辺住民等に夜間工事等の周知を図らなければならない。また、夜間工事のみでなく工事全般において、騒音や振動等の住民からの苦情がないように勤めるとともに、苦情が発生した場合は誠意をもって請負者において処理するものとする。

3 上記チラシ等について、関係機関・周辺住民等へ配布後、記載内容に変更が生じた場合は、速やかに再配布するものとする。

4 配布先については、監督職員と協議すること。

第９条（その他特記事項）

１　請負契約決定後直ちに本市担当職員（以下監督職員という）に連絡し着工日の指示を受けるとともに、着工までに施工計画をたてて監督職員の承認を受けること。

２　工事関係車両を長時間、現場付近及び沿道に待機させてはならない。

３　本工事施工期間中、現場代理人は昼夜を問わず常時連絡が取れる体制を取ること。

４　本工事の施工に伴い、占用企業者とは、緊密な協議を行い円滑な工事進捗を図ること。

５　工事による振動で水道管内の上水が濁ることがあるため、注意しておこなうこと。また、工事より問題が発生した場合は請負者の責において対応し、監督員に報告すること。

６　工事箇所付近にある営業店舗等については、工事施工時間及び日時について連絡を密にして、営業に支障が起こらないように十分に配慮して作業を行うこと。施工上でのﾄﾗﾌﾞﾙが生じた場合には、請負人の責任において処理し、監督員に報告すること。

７　隣接する地元関係者（官公庁等も含む）との協議、施工区域、施工時間、施工日等に関する事項については、請負者の独自の判断で施工してはならない。必ず監督職員に報告し確認を受けること。

８　他の企業者・事業者工事と本工事とが影響する場合は、工程計画等について十分調整を図るとともに監督職員の指示に従うこと。

９　工事に支障となる添架物または障害物がある場合は、関係機関と協議し、撤去または移設しなければならない。添架物の施工中の養生方法については、施工者の責において占用企業者と十分に調整すること。また、関係機関との協議に必要な資料を作成し、協議により了解を得てから施工を実施すること。

１０本工事着手に伴い、河川管理者等との協議に必要な資料について、事前に作成し、協議により了解を得てから施工を実施すること。

１１　請負者は、施工に際して民有又は官有の施設を破損した場合は、請負者の費用負担で現状に復旧しなければならない。

１２　請負者は、本工事施工中に民地内に立ち入る必要が生じた場合は、事前に所有者の承認を得なければならない。

１３　請負者は、施工に際して民有又は官有の施設を破損した場合は、請負者の費用負担で現状に復旧しなければならない。

１４　近接する他工事がある場合には、相互に円滑で安全に工事が行えるように調整すること。

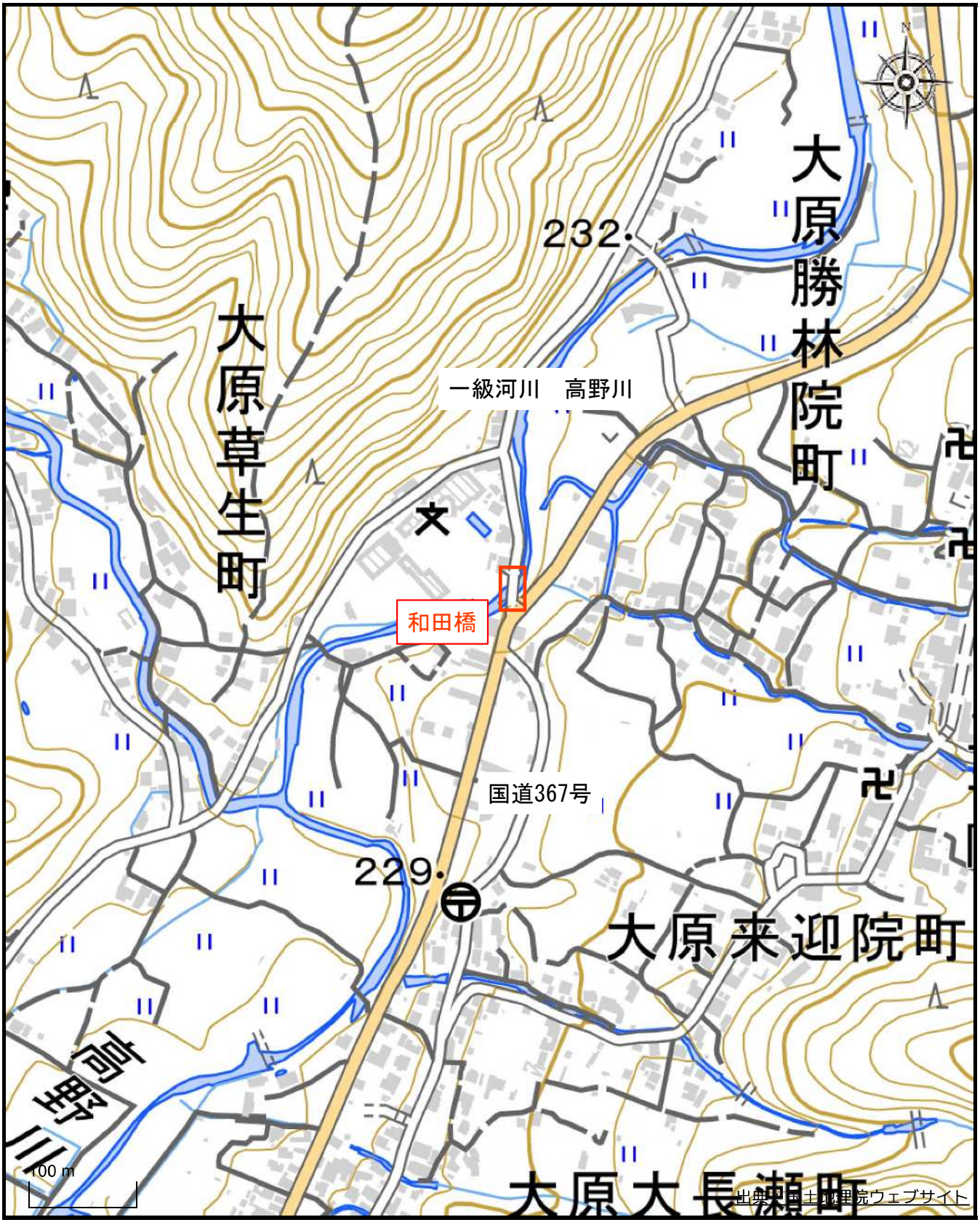
１５　道路の規制については、関係機関等と十分協議のうえ、規制計画を策定すること。歩行者、自転車等の安全に十分配慮して計画すること。

１６　本工事において、交通供用状態下での既設部材に対して補修・補強を行うため、作業手順に留意し、第三者災害が生じないように十分な安全対策を図ること。

１７　施工前に躯体の実寸法等を測定し、設計図面との相違を確認すること。相違がある場合、実寸法を正として、設計に反映させなければならないため、監督員と協議を行うこと。

１８　作業中の河川水の汚濁状況には注意し、必要に応じて措置を講じるものとし、苦情に対しては真摯に対応すること。

位 置 図



1 / 5000

本工事施工箇所

橋梁名：和田橋
場　所：京都市左京区大原来迎院町他地内
路線名：一般市道　大原26号線
交差物：一級河川　高野川